

館 報

2022 年度



2022 年度 年間テーマ「さわる」

盛岡市子ども科学館

盛岡市子ども科学館の使命

子どもたちに科学する心を!

私たちは、
身近なものの中に科学・技術のおもしろさを
発見できる科学館をめざします。

館報発刊に寄せて

盛岡市子ども科学館は1983年5月5日に開館しました。本施設の使命は「子どもたちに科学する心を！」です。私たちは、子どもたちに、実験・観察をとおしてきまりを確かめたいという思いを育てることを目指し、使命を意識したサービスを提供し続けています。

2022年度の年間テーマは「さわる」としました。私たちの感覚には、ものにふれて感じる「触覚」、ものを見る「視覚」、音をきく「聴覚」などがあります。科学の体験にも、こうした感覚が大切だと考えています。実験や観察は、私たちの感覚を通して、知識だけでは理解しづらい事象をわかりやすくします。特に「みる」「きく」は、身の回りにあふれている情報を瞬時に整理し、自分にとって大切な情報だけを抜き取る優れた機能です。また、「さわる」という感覚は「みる」「きく」よりも前段階の感覚といわれ、基本的な感覚とも考えられています。そこで、盛岡市子ども科学館では、「見て、聞いて、さわってみよう。」をテーマとし、子どもたちが科学・技術を好きになるような活動を2020年度から3年間にわたり展開しています。

2022年度は、いろいろな「さわる」とおして、子どもたちに科学・技術の楽しさを伝えようとしてきました。しかしながら、2022年度になっても新型コロナウイルス SARS-CoV-2 による COVID-19 感染症の影響は少なからずありました。難しい運営を迫られながらも科学館としての役割を果たすために全職員が知恵を絞り、使命達成に向かい続けました。特別展「感覚・体感フィールド」も、感染症対策を講じた上で年間テーマの一環として開催しました。

2022年度の入館者数は約8万6千人、総利用者数は約10万8千人と新型コロナウイルスの影響を大きく受ける前の8割程度に戻りました。盛岡市民をはじめ、多くの皆様に愛される科学館であることを再認識した年になりました。

この館報は、2022年度の事業実施状況をまとめたものです。ご高覧いただきまして、ご理解、ご協力をいただきますとともに、今後ともご指導、ご支援を賜りたいと考えております。最後に、本施設を支えていただいております岩手大学、岩手県発明協会、盛岡工業クラブ、北上川流域ものづくりネットワーク、オーナーサポーター各位、そのほか関係各位に深く感謝申し上げます、巻頭のご挨拶といたします。

2023年5月

館長 浪岡潤一

目 次

I	沿 革	3
II	施設概要	7
	1 施設建築内容	7
	2 主要室名と面積	7
	3 建設事業費	8
	4 プラネタリウム更新事業	8
	5 平面図	9
III	管理運営	10
	1 組織	10
	2 利用案内	10
IV	設置物の紹介	12
	1 展示物	12
	第1展示室および第2展示室	13
	第3展示室	14
	2 プラネタリウム室	14
V	2022年度事業実施の概要	16
	1 コンソーシアム運営業務	16
	2 職員管理業務	18
	3 事業統括業務、4 管理業務、5 受付業務、6 渉外業務	19
	7 活用促進業務	25
	8 制作業務	28
	9 展示室交流業務	29
	10 実験交流業務	30
	11 工作交流業務	32
	12 天文交流業務	35
	13 特別展・企画展業務	40
	14 発明クラブ運営業務	42
	15 教育支援業務	43
	・利用状況	46
	・2022年度来館者アンケート集計・分析結果	49
VI	資料編	69
	・盛岡市子ども科学館条例	69
	・盛岡市子ども科学館管理運営規則	72
	・盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則	73
	・盛岡市子ども科学館使用料減免要綱	74
	・盛岡市子ども科学館協議会委員名簿	76
	・2022年度オーナーサポーター	76
	・盛岡市子ども科学館運営スタッフ名簿	77

I 沿革

1978年	11月		科学館建設調査懇談会開催
1979年	5月		科学館建設協力委員会開催
1980年	9月		科学館構想概要決定
	10月		コンペ指名設計業者に建築構想案の提出を求める
1981年	1月		建築実施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	2月		展示特殊工事基本設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	3月		プラネタリウム機種選定（五藤光学研究所）
	7月		展示特殊工事实施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	8月		建築工事着手（高弥建設・菱和建设共同企業体） プラネタリウム工事着手（五藤光学研究所）
1983年	10月		建築工事起工式
	12月		展示特殊工事着手（乃村工藝社）
	3月		建築工事・プラネタリウム工事・展示特殊工事完了
	5月	4日	落成式
		5日	開館 初代館長に村田孝介就任 プラネタリウム一般投映開始
1984年	6月	11日	盛岡市少年少女発明クラブ発足
	7月	1日	博物館法に基づく博物館登録
	3月	10日	玄関風除サッシ取付
	4月	21日	開館1周年記念特別展 「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-5/13)
	7月	23日	展示物新設（ジャイロ）
1985年	9月	16日	カナダ・ビクトリア市長一行視察来館
	10月	20日	展示物新設（マイコンQ&Aものしり教室）（展示終了）
	12月	1日	子ども科学館アマチュア無線クラブ発足（終了済）
1986年	2月	2日	子ども科学館マイコンクラブ発足（終了済）
	4月	7日	展示物新設（マイコンシミュレーション宇宙旅行） （展示終了）
1987年		27日	特別展「ミクロの世界をさぐる写真展」開催(-8/12)
	3月	14日	展示物新設（地熱発電所と熱水利用システム模型、 マイコンQ&Aエネルギー教室）（展示終了）
1988年	4月	1日	第2代館長に高橋光雄就任
	7月	26日	展示物新設（ふしぎな鏡）
1989年	8月	2日	特別展「第46回全日本学生児童発明くふう展」と 「第10回未来の科学の夢絵画展」の移動展開催(-8/14)
		1日	展示物新設（パソコンモザイクゲーム）（展示終了）
1990年		31日	基準点モニメント設置（市政100周年記念事業として 県土地家屋調査士会盛岡支部から寄贈）
	4月	15日	子ども科学館科学クラブ発足（終了済）

	5月	5日	特別展「日本の宇宙開発」開催(-5/27)
		20日	展示物新設(雲画像ひまわりの受信装置)(展示終了)
1991年	12月	12日	展示物更新(パソコンクイズQ&A)(展示終了)
1992年	4月	1日	第3代館長に菊池凡夫就任
	8月	1日	展示物新設(つばさのひみつ)
		9日	特別展「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-8/30)
1993年	5月	5日	開館10周年
		22日	日時計設置(盛岡中央郵便局から寄贈)
	8月	8日	子ども科学館マスコットキャラクター募集 本宮小学校高橋俊幸さんのデザインに決定
	8月	8日	特別展「新エネルギー展」開催(-8/22)
	9月	16日	風力発電装置設置(盛岡信用金庫から寄贈)(展示終了)
1994年	5月	14日	学生ボランティア開始
	7月	29日	展示物更新(パソコンジグソーパズル)(展示終了)
	8月	7日	特別展「世界のおもしろパズル」開催(-8/21)
1995年	7月	12日	子ども科学館マスコットキャラクター愛称「こかぼう」に 決定(北海道東光中学校村上幸子さんのアイディア)
	8月	5日	特別展「'95 青少年のための科学の祭典」開催(-8/6)
		9日	入館者200万人達成記念式典
		13日	特別展「ワンダーソルトワールド」開催(-8/20)
	9月	30日	展示物更新(発電機のしくみ)
1996年	6月	22日	特別展「超電導フェア」開催(-6/23)
	8月	4日	特別展「宇宙開発君も宇宙へ」開催(-9/29)
	11月	26日	展示物更新(電磁石がつくる磁界)
1997年	4月	1日	第4代館長に伊藤正通就任
	8月	9日	特別展「サイエンス・フェスティバル」開催(-8/10)
		11日	プラネタリウム音響設備改修(夏番組休止)(-8/23)
	11月	30日	展示物更新(パソコン鳴き声教室)
1998年	8月	1日	特別展「からくりおもちゃの世界」開催(-8/16)
	10月	27日	展示物更新(気象衛星ひまわり)(展示終了)
1999年	3月	9日	特別展「地球観測パネル展」開催(-3/14)
	7月	31日	特別展「紙でできた生き物」開催(-8/22)
	12月	13日	展示物更新(ウェーブオルガン)
2000年	7月	22日	展示物更新(でじたるこかぼう)(展示終了)
	7月	29日	特別展「さっかくのふしぎ体験館」開催(-8/27)
2001年	4月	1日	第5代館長に竹田紀男就任
	7月	31日	展示物更新(新メカトロン)
	8月	4日	特別展 第3回青少年の科学の祭典盛岡大会 イーハトーブ科学技術展示会開催(-8/5)
2002年	7月		新メカトロロンに順次機能追加
		27日	特別展「ダンボールワールド」開催(-8/18)

2003年	4月		開館20周年記念事業－たいかん！じっかん！ かがくかん！子ども科学館20の挑戦－(-3/31)
	7月	26日	特別展「なつかしのおもちゃワールド」開催(-8/17)
	8月	25日	プラネタリウム整備事業開始(-2004/7/16)
	9月	6日	特別展「毛利衛ユニバソロジーの世界展と火星の隕石」 開催(-10/15)
2004年	2月	3日	毛利衛「宇宙授業」開催
	4月	1日	「盛岡市子ども科学館の使命」策定
	7月	12日	プラネタリウム整備事業完了
		16日	プラネタリウム完成披露会開催
		17日	プラネタリウムリニューアルオープン
	9月	4日	入館者300万人達成記念式典開催
2005年	3月		冷却塔及び空調制御機器改修工事
	4月	1日	管理運営規則一部改正(休館日)
	7月	23日	特別展「跳びだせ宙(そら)へ！」開催(-8/16)
2006年	7月	22日	特別展「タイムトラベル」開催(-8/20)
	10月		展示物更新「ボールコースターキャンパス」 「光のガーデン」「風の体験」
2007年	4月	1日	第6代館長に千葉茂就任
	7月	21日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/19)
2008年	3月	26日	指定管理者制度導入のため条例改正
	4月	1日	第7代館長に菊池直就任
	7月	26日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/17)
2009年	7月	25日	特別展「科学捜査展もつれた糸を解きほぐせ」開催 (-8/17)
2010年	1月	28日	子ども科学館においてアマチュア無線盛岡クラブとボーイ スカウトのメンバーが国際宇宙ステーションに滞在中の 宇宙飛行士野口聡一さんとの無線交信に成功する。
2011年	3月	12日	東日本大震災のため臨時閉館(-3/25)
	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 3年) 第8代館長に竹田紀男就任
	6月	1日	ミュージアムショップ開設
	8月	1日	特別展「ば・け・る～化学をかんじてみよう～」開催 (-8/18)
2012年	3月	30日	休憩室リニューアルオープン
	8月	1日	特別展「いろ・イロ・色」開催(-8/19)
2013年	4月	22日	(株)タカヤ寄付による第1展示室・第3展示室 ・1階東側通路壁紙張替(-4/26)
	5月	5日	開館30周年記念セレモニー開催
	7月	2日	特別展「科学者30人」開催(-9/1)
2013年	7月	6日	デジタルプラネタリウムリニューアル

			バーチャリウムⅡが R3 から R5 へ。日本初導入
	8月	31日	入館者 400 万人達成記念式典開催
	10月	27日	盛岡市少年少女発明クラブ 30 周年記念事業開催
2014 年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 5 年)
	7月	24日	特別展「みんなつながっている私たちの地球展」開催
2015 年	2月	14日	展示物「国際リニアコライダー (ILC) ってなに？」 公開開始
	7月	7日	三菱重工業(株)から寄贈されたしんかい 6500 の 1/2 スケール模型公開開始
		23日	特別展「見て！さわって！木のからくりワールド ～うごきを“つたえる”～開催(-8/23)
2016 年	7月	21日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/21)
2017 年	7月	26日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/20)
2018 年	7月	25日	特別展「飛ぶ」開催(-8/19)
2019 年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 5 年) 名誉館長に竹田紀男就任 第 9 代館長に浪岡潤一就任
	7月	24日	特別展「ダンボールパーク」開催(-8/18)
2020 年	3月	4日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-3/31)
	4月	25日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-5/12)
	7月	22日	特別展 2020「錯覚美術館」開催 (-8/23)
2021 年	8月	24日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-9/19)
	12月	18日	特別展 2021「サウンドパーク」開催 (-1/16)
2022 年	7月	21日	特別展 2022「感覚・体感フィールド」開催 (-8/28)

II 施設概要

1 施設建築内容

- 所在地 盛岡市本宮字蛇屋敷 13 番地 1
北緯 39 度 41 分 27 秒 246
東経 141 度 07 分 58 秒 187
標高 122.483m
- 敷地面積 12,800 m²
○建築面積 2,404 m²
○建築延面積 4,145 m²
○構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建
○起工 1981 年 8 月
○竣工 1983 年 3 月
○開館 1983 年 5 月 5 日
○設計監理 佐藤武夫設計事務所
○施工
建築工事 高弥建設・菱和建设共同企業体
機械設備工事 興盛工業所・岩手水道土木共同企業体
電気設備工事 東北電気工事・岩手電工共同企業体
昇降機工事 日本オーチス・エレベータ
展示特別工事 乃村工藝社
プラネタリウム工事 五藤光学研究所
○駐車場 1,500 m²
大型バス 10 台、普通車 110 台

2 主要室名と面積

単位：m²

主要室名	階	面積	主要室名	階	面積	主要室名	階	面積
展示教育部門		1,429.75	図書室	2	85.66	事務室	1	88.92
第1・第2展示室	1	1,111.72	収集・保管部門		138.29	会議室	2	42.42
第3展示室	2	246.48	倉庫	1・2	34.17	第1控室	1	17.05
教育普及部門		771.07	収蔵庫	1	88.35	第2控室	1	13.85
プラネタリウム室	2	240.63	修理室	1	15.77	監視室	1	8.88
プロジェクションギャラリー	2	106.48	調査研究部門		97.46	救護室	1	14.24
エレベーション機械室	1	31.26	学芸室	1	45.29	休憩室	1	92.60
プログラム編成室	2	43.61	第1研究室	1	15.92	ロッカー室	1	7.65
実験室	2	86.99	第2研究室	1	15.92	機械室	各階	496.37
実験準備室	2	37.25	文献資料室	1	20.33	廊下等共用部分		969.60
工作室	2	120.21	管理部門		811.10			
工作準備室	2	18.98	館長室	1	29.12	延べ床面積		4,145.72

3 建設事業費

単位：千円

項目 \ 年度	1980	1981	1982	合 計
建設設計管理等委託料	35,090	23,038	46,582	104,710
建 物 建 築 工 事		340,320	520,680	861,000
プラネタリウム工事費		24,000	174,000	198,000
展示物特殊工事費		89,100	189,605	278,705
外溝等環境整備費			38,280	38,280
敷地造成取付道路工事費	2,300	48,149		50,449
備 品 購 入 費			74,432	74,432
事 務 費	500	6,630	6,900	14,030
合 計	37,890	531,237	1,050,479	1,619,606

4 プラネタリウム更新事業

単位：千円

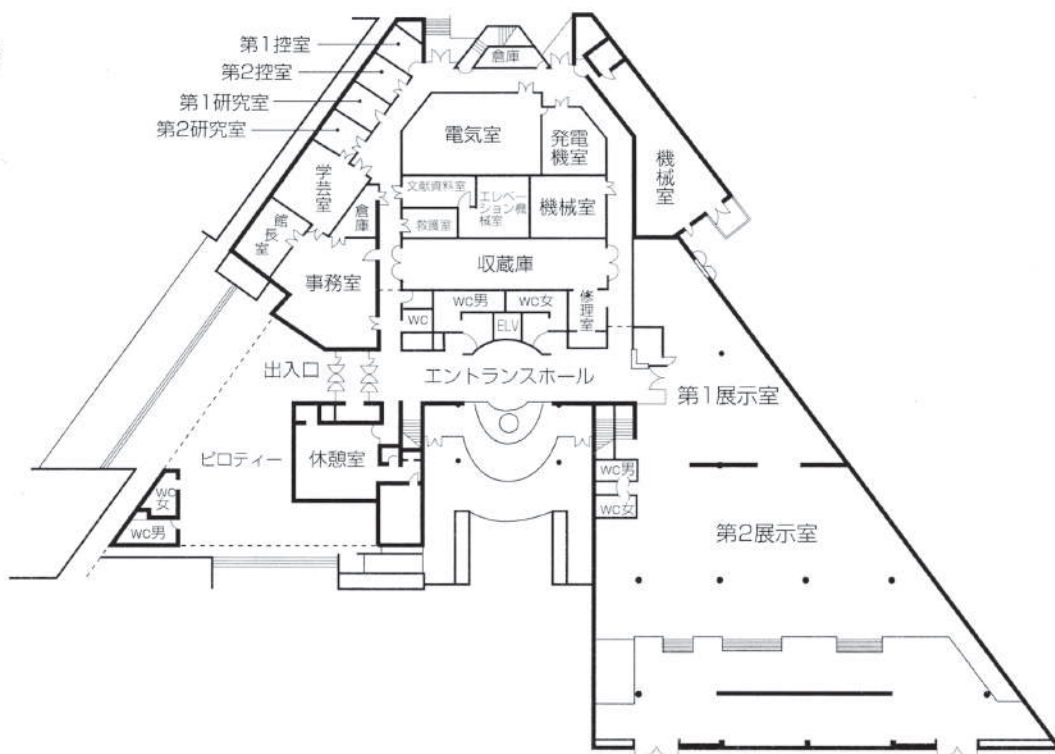
項目 \ 年度	2003	2004	合 計
プラネタリウム整備業務委託料	74,000	263,050	337,050

○プラネタリウム更新事業 五藤光学研究所

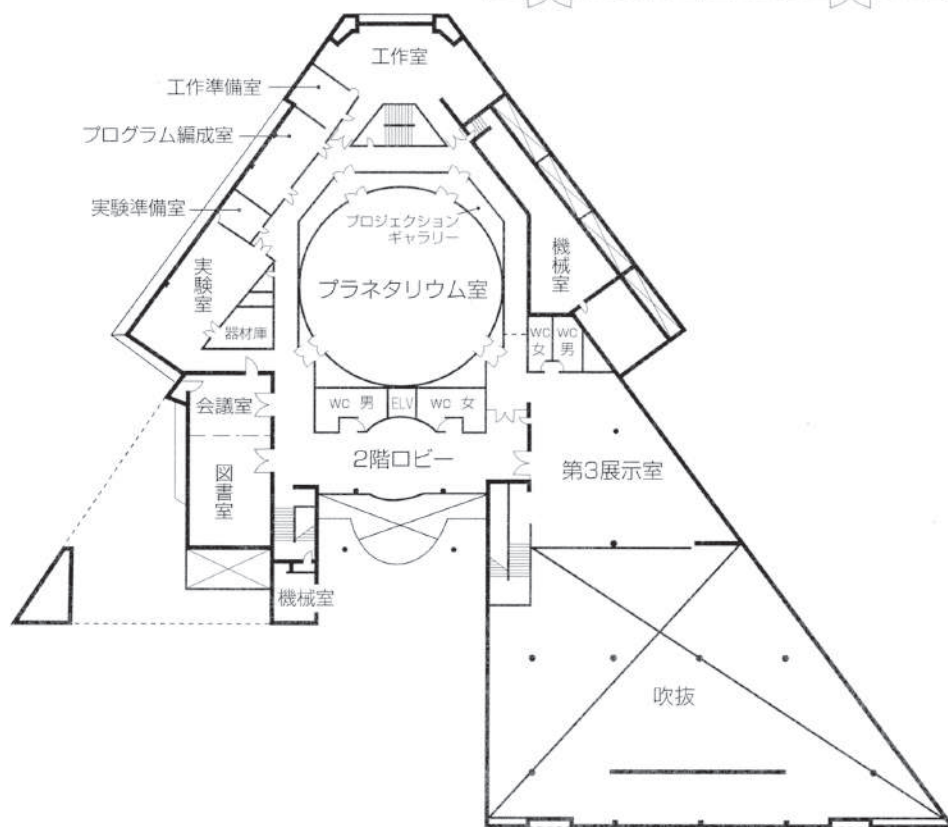


5 平面図

■ 1階

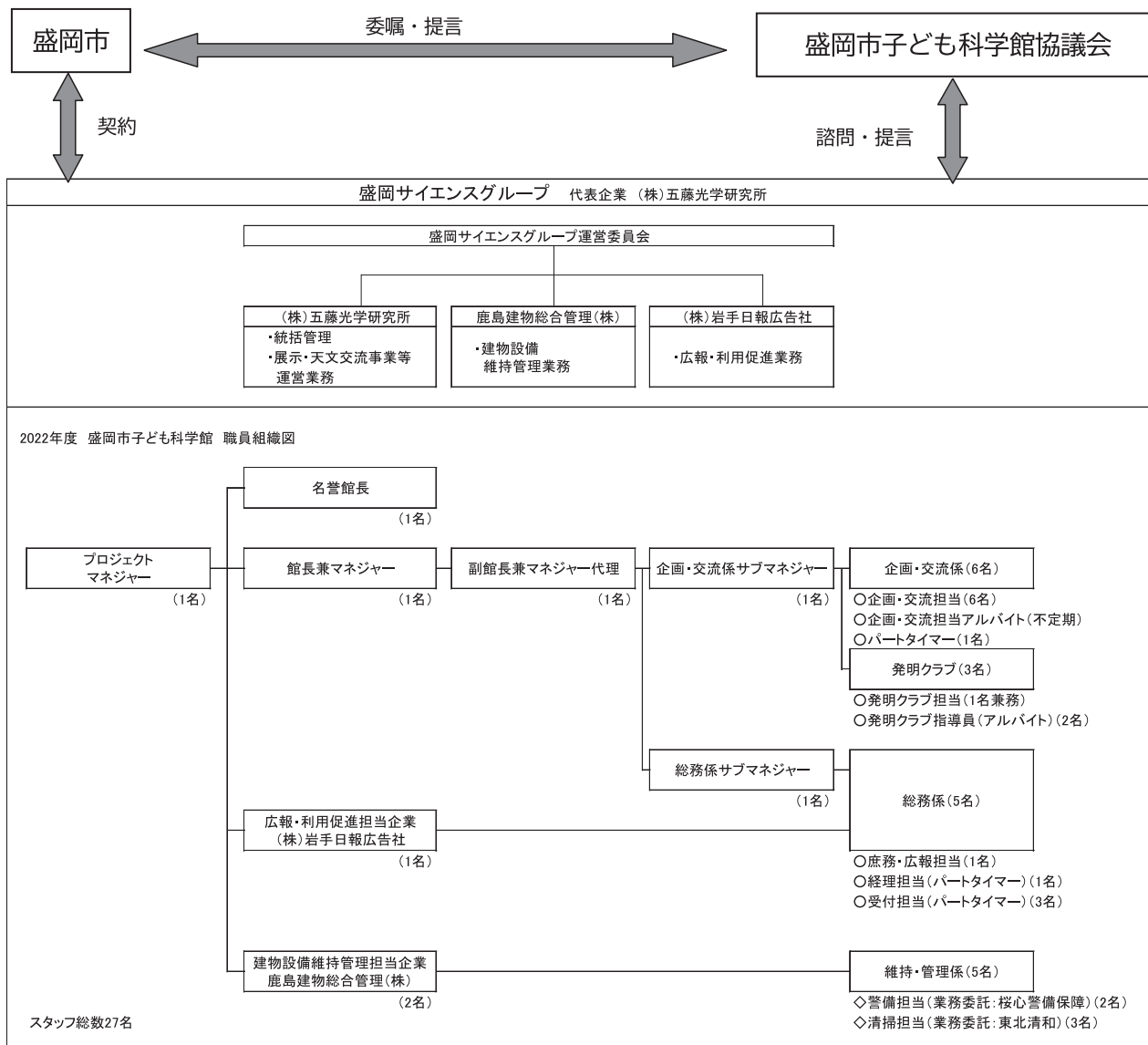


■ 2階



Ⅲ 管理運営

1 組織



2 利用案内

(1)開館時間 午前9時～午後4時30分(入館の受付は午後4時まで)

(2)料金

区分	個人		団体(30人以上)	
	展示室	プラネタリウム室	展示室	プラネタリウム室
子ども(4歳～中学生)	100円	100円	80円	80円
一般(高校生以上)	200円	300円	160円	240円

・減免については「盛岡市子ども科学館条例」によります。

(3)プラネタリウム投映開始時刻

投映開始時刻	9:30	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
--------	------	-------	-------	-------	-------	-------

注1：9:30、10:30、13:30、及び14:30は時期により団体予約専用となります。

注2：開始する時刻により、投映する番組が異なります。

- ・学習投映は幼児用3本、小学生用3本、中学校用1本のプログラムを用意しています。
- ・15:30は「星空の時間」としてスタッフによる解説を行っています。

※2021年度に引き続き感染症対策のため、投映回数や定員を制限して投映しました。

(4)休館日

- ・毎週月曜日
- ・毎月最終火曜日
- ・祝日の翌日
- ・年末年始（12月29日-1月3日）

市内小学校の夏・冬休み期間等に当たるときは開館しております。

そのほかメンテナンス等のため臨時休館することがあります。

IV 設置物の紹介

1 展示物

○ エントランスホール

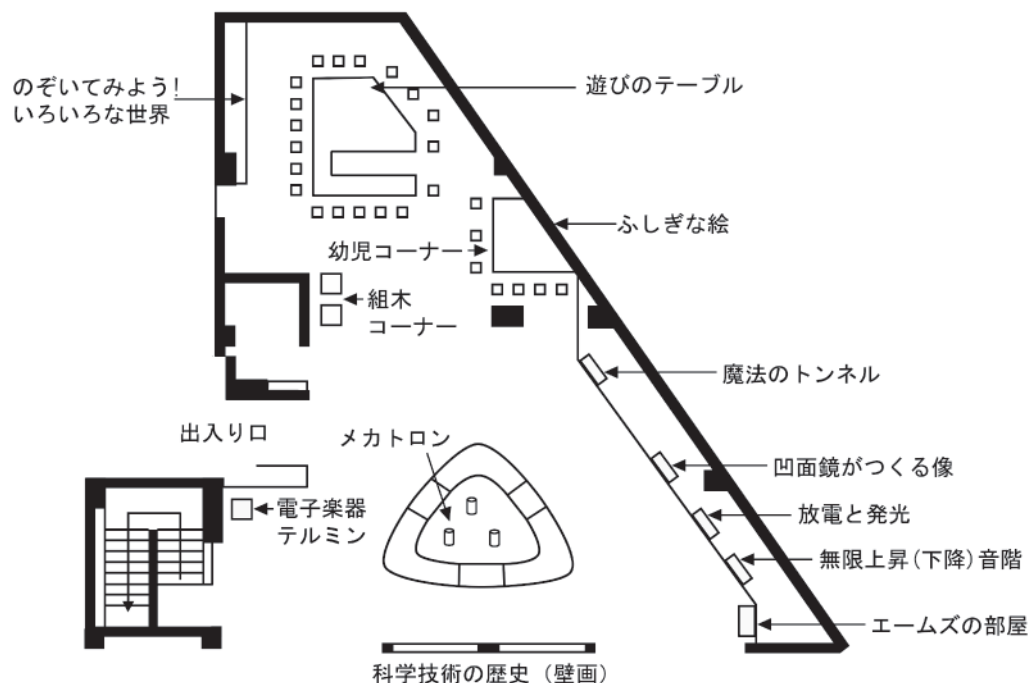


フーコーの振り子

※ ワイヤー劣化のため休止中

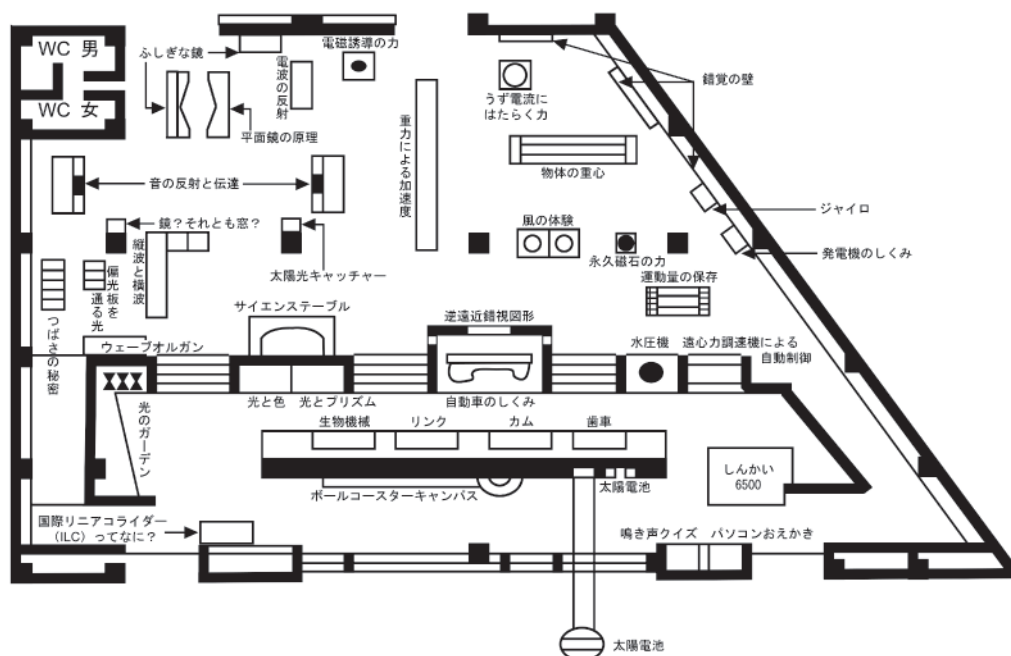
第1 展示室

- ・遊びと工夫の広場
- ・夢と不思議の広場

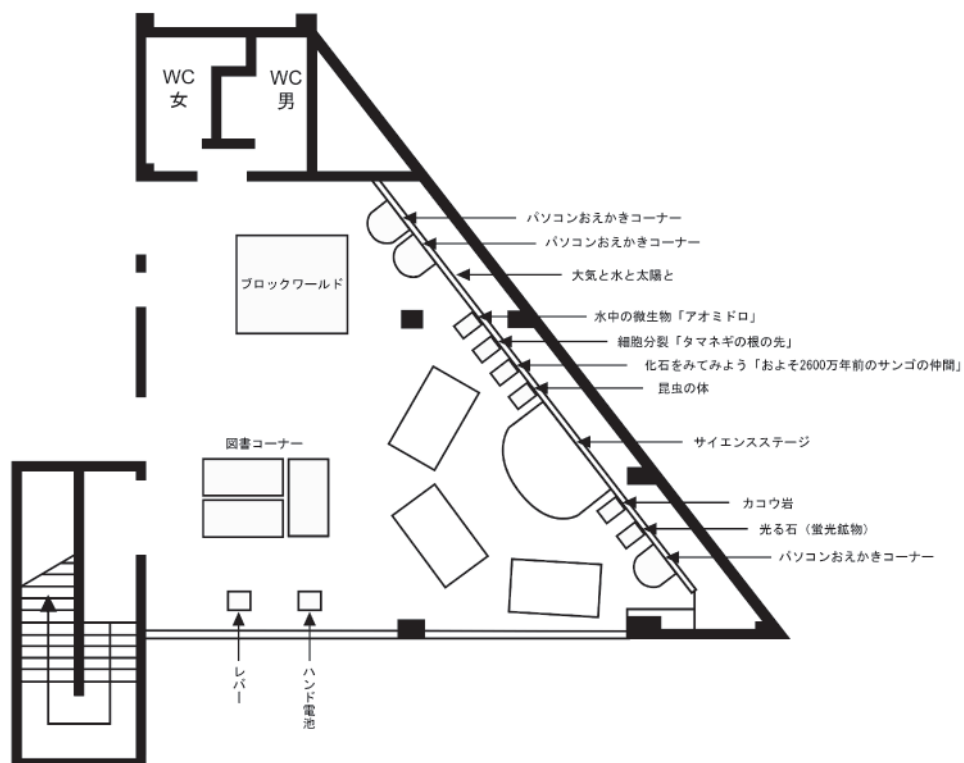


第2 展示室

- ・原理をひもとく
- ・人間の生活と科学・技術



第3展示室 ・情報の空間



2 プラネタリウム室

プラネタリウム室は、星だけでなく、科学も体験できる空間です。プラネタリウム投映機により美しい星空を、VIRTUARIUM IIによりコンピューターグラフィック等の迫力ある映像を楽しむことができます。

● 設備の概要

項目	内容
ドームの広さ	直径 18m
座席数	170席
座席方向	一方向座席
投映用主機	SUPER-URANUS
補助投映機	VIRTUARIUM II R5 (2013年度更新)
その他	コンピュータ自動演出装置

● 投映内容

- ① 星空の時間 当日見つけることができる星座を中心に星空を紹介します。また、各月の天文に関するテーマについてもスタッフが解説します。
- ② 映像の時間 全天映像の番組を投映します。
- ③ 子どもの時間 マスコットキャラクター「こかぼう」と一緒に星空を楽しむ番組を投映します。
- ④ 学習投映 幼稚園・保育園や小学校および中学校の学習指導内容に即した、天文に関する内容について投映を行います。
- ⑤ 特別投映 ナイトミュージアムや講演会および演奏会等の特別投映を行います。
- ⑥ その他 過去に投映した番組を再投映します。



SUPER-URANUS と VIRTUARIUM II R5 による美しい星空（イメージ）

V 2022年度事業実施の概要

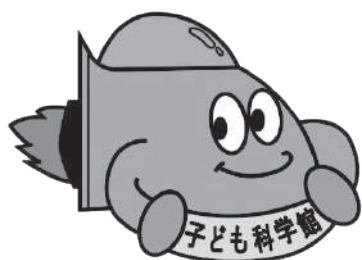
1 コンソーシアム運営業務

盛岡市及びコンソーシアム内の共通理解のもと施設運営にあたりました。

運営指針

【施設の使命】

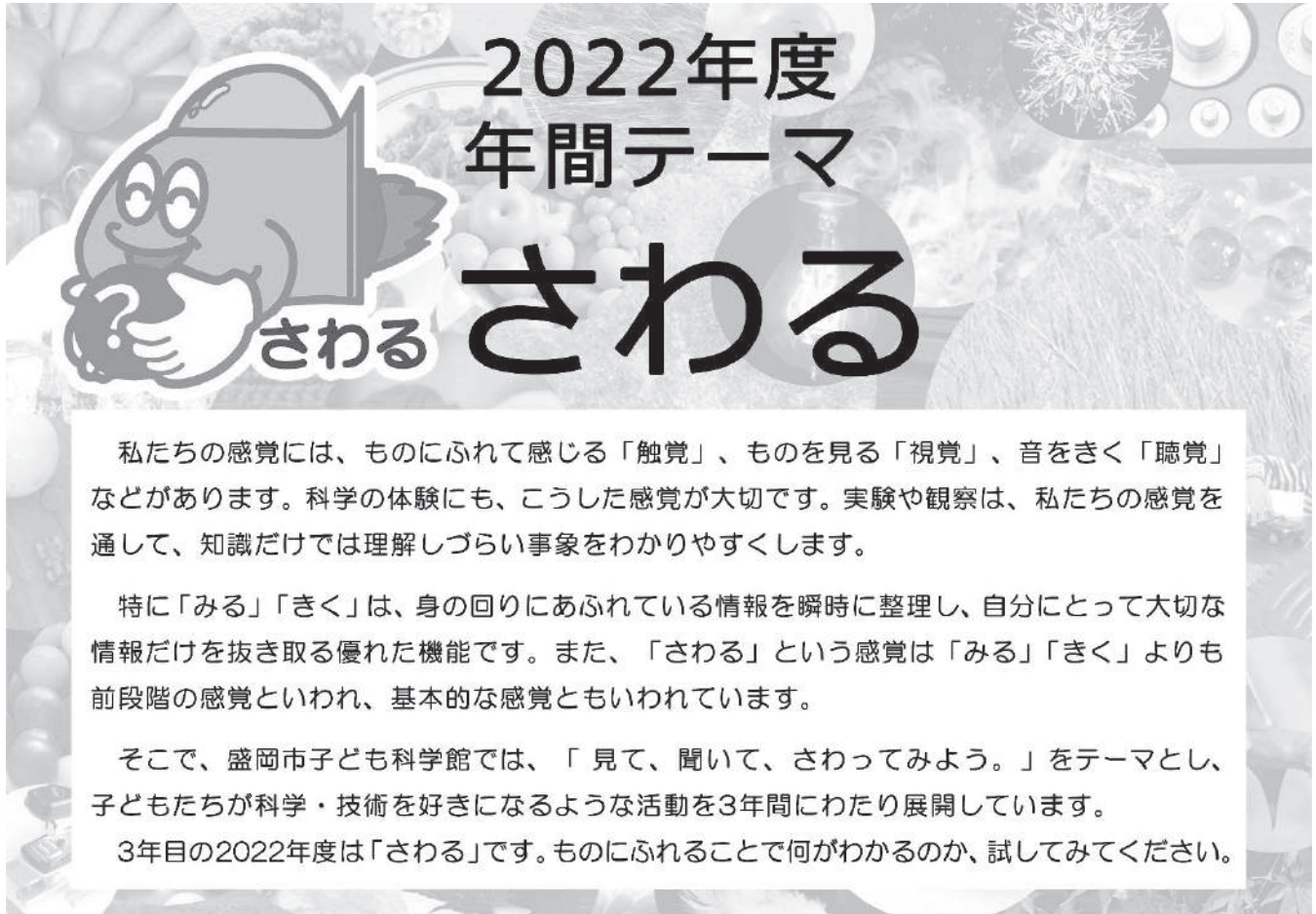
- MIND IDENTITY (施設理念) 「子どもたちに科学する心を！」
- BEHAVIORAL IDENTITY (行動指針) 私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざします。
- VISUAL IDENTITY (視覚的理念) イメージカラー：青(C:100 Y:60 M:0 K:0)
フォント：BIZ UDゴシック
／BIZ UDPゴシック
マスコットキャラクター：こかぼう



盛岡市子ども科学館 2020-2022 中期目標および計画

- 使 命：子どもたちに科学する心を！（育てます）
- 目 的：子どもたちが、科学館の活動によって科学・技術を好きになっている
- 価値観：○ お客様とスタッフが一緒に楽しめます。
○ 子どもたちの笑顔を引き出します。
○ 市民に選ばれる「私たちにしかできない科学・技術に関する出会いを提供している」という盛岡市子ども科学館ブランドを守り、作り続けます。
- 行動指針：私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざします
- 中期目標：「身近な科学での遊び」や「スタッフとのふれあい」を大切にしながら3年間で盛岡近隣の親子のリピーターを増やす。
- 方針：1年目 来てもらう 2年目 満足してもらう 3年目 リピートしてもらう

年間テーマの策定



2022年度
年間テーマ
さわる さわる

私たちの感覚には、ものにふれて感じる「触覚」、ものを見る「視覚」、音をきく「聴覚」などがあります。科学の体験にも、こうした感覚が大切です。実験や観察は、私たちの感覚を通して、知識だけでは理解しづらい事象をわかりやすくします。

特に「みる」「きく」は、身の回りにあふれている情報を瞬時に整理し、自分にとって大切な情報だけを抜き取る優れた機能です。また、「さわる」という感覚は「みる」「きく」よりも前段階の感覚といわれ、基本的な感覚ともいわれています。

そこで、盛岡市子ども科学館では、「見て、聞いて、さわってみよう。」をテーマとし、子どもたちが科学・技術を好きになるような活動を3年間にわたり展開しています。

3年目の2022年度は「さわる」です。ものにふれることで何がわかるのか、試してみてください。

新型コロナウイルス COVID-19感染症対策

盛岡市子ども科学館 新型コロナウイルス感染症に係る運用方針

感染拡大予防対策		
自治体の対策方針と日本博物館協会の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って運営します。		
既に対応していること	運用方針	具体的な取組
施設環境	■感染拡大防止に努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒用アルコールで清掃しています。 ・ペーパータオルを設置しています。 ・消毒液を追加設置しています。 ・共有スペースのゴミ箱を撤去しています。 ・お客様休憩室の座席を間引いています。 ・昼食場所の貸し出しを中止しています。 ・荷物預かりを中止しています。 ・展示室のタッチスイッチを定期的に消毒しています。 ・非接触型検温計を受付に設置しています。 ・もしサボ若手2次元バーコードを掲示しています。
職員がすること	■感染拡大防止に努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ・出社前に検温しています。 ・体調不良の場合は出社せず職場に連絡することにしてしています。 ・手洗いと消毒を励行しています。 ・マスクの着用を推奨しています。 ・接客時にフェイスシールド（任意）とマスク（推奨）を併用しています。 ・人との距離（人と人が触れ合わない距離で密にならない程度の間隔）を保っています。 ・施設の換気をしています。 ・CO2測定器で換気が十分されているかを確認しています。 ・ワクチン接種が可能な職員は、ワクチンを接種しています。
利用者をお願いすること	■感染拡大防止にご協力いただいています。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の消毒をお願いします。 ・混雑が予想される場合には、マスクの着用を要請・推奨します。 ・人との距離（人と人が触れ合わない距離で密にならない程度の間隔）を保つようお願いします。 ・受付に設置している非接触型検温計でアラート(37.5℃以上)が出た場合には、再度同じ非接触型検温計で測定を行います。それでもアラートが出た場合には入館を遠慮していただきます。すぐに帰ることが難しい場合にはプログラム編成室で休んでもらいます。

2023/3/13

2 職員管理業務

職員が働きやすい環境整備と職員のスキルアップを図りました。

外部研修

- ・ 科学・技術に関する専門知識の向上を図りました。

JPA「全国プラネタリウム大会2022・郡山」

- ・ 日 程 6/6（月）-6/8（水）
- ・ 参加者 浪岡

全国科学博物館協議会 施設見学会

- ・ 日 程 7/8（金）
- ・ 会 場 港区立みなと科学館、気象科学館
その他見学施設 国立科学博物館、科学技術館
- ・ 参加者 草本

全国理工系学芸員展示研究大会

- ・ 日 程 1/19（木）-1/20（金）
- ・ 参加者 中川
- ・ 場 所 大阪市立科学館

全国科学館連携協議会東北ブロック会議研修会

- ・ 日 程 1/26（木）
- ・ 参加者 浪岡、伊東
- ・ 場 所 スリーエム仙台市科学館

社内研修

- ・ 社会の一員として仕事をする上で必要な共通知識・規範・考え方を研修しました。
- ・ 仕事に役に立ちスキル・知識・思考に関する教育を実施し、人材の育成を図りました。

職場リーダー基礎（オンライン）コース

- ・ 日 程 7/27（水）-7/29（金）
- ・ 参加者 平賀
- ・ 日 程 9/7（水）-9/9（金）
- ・ 参加者 高橋

接遇研修

- ・ 日 程 9/26（月）
- ・ 参加者 盛岡サイエンスグループスタッフ

赤十字救急法短期講習

- ・ 日 程 9/26（月）
- ・ 参加者 盛岡サイエンスグループスタッフ

3 事業統括業務

施設運営の質の向上を目指しました。

防犯・防災・災害時対応

自然災害時にスムーズに対応できるスキームを確認しました。

開催日	内容
5/30 (月)	避難誘導訓練ドリル (火災想定)
6/15 (水)	避難誘導訓練 (火災想定)
2/27 (月)	避難誘導訓練ドリル (震災想定)
3/17 (金)	避難誘導訓練 (震災想定)



避難訓練の様子

子ども科学館協議会の開催

協議委員より運営に関するご意見をいただき、施設運営の質の向上を図りました。

- 第1回子ども科学館協議会
・開催日 7/8 (金)
- 第2回子ども科学館協議会
・開催日 3/10 (金)



4 管理業務

施設の適正な運営を目指しました。

中期目標「リピートしてもらう」の取り組みとして、7月及び12月時点で来館または来館予約のない市内小学校及び中学校に来館を促す案内を送付しました。

5 受付業務

的確で適正な受付を行いました。

中期目標の取り組みとして、幼児投映・学習投映で来館した子どもたちに、家族でリピートしてもらうため、イベント案内を渡しました。

6 渉外業務

外部団体との連携を図り、事業を発展させました。

全国科学博物館協議会との連携

施設相互の連絡協調を密にし、事業の振興を図りました。

- 令和4年度全国科学博物館協議会第1回理事会・総会 (オンライン開催)
・日時 7/7 (木) 13:00-16:30
・参加者 浪岡

- 令和4年度第2回総会、第30回研究発表大会 (オンラインにて参加)
・開催日 2/15 (水) -2/16 (木)
・参加者 佐々木瑞穂

日本博物館協会との連携

博物館の健全な発達と社会教育の進展に資するため、連携を図りました。

- 令和4年度全国博物館長会議 (オンライン開催)
・日時 7/6 (水) 10:30-16:30
・参加者 浪岡

全国科学館連携協議会との連携

全国の科学館等と連携し、事業の振興を図りました。

全国科学館連携協議会 幹事会（オンライン会議）

- ・実施日 5/25（水）
- ・参加者 浪岡

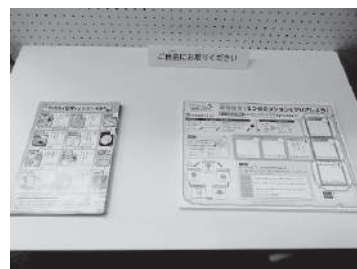
第32回全国科学館連携協議会 総会（オンライン開催）

- ・日時 6/24（金）13:00-15:10
- ・参加者 浪岡

巡回展示

かるたでよみとく わたしと世界のつながり【SDGs12】のポスター展示

- ・期間 2022/4/1（金）-2023/3/26（日）
- ・場所 第3展示室



全国科学館連携協議会東北ブロック会議

東北ブロック加盟館と連携し、情報交換や事業の振興を図りました。

- ・実施日 1/26（木）
- ・参加者 浪岡、伊東
- ・場所 スリーエム仙台市科学館

岩手県博物館等連携協議会との連携

岩手県の博物館等と連携し、情報交換や事業の振興を図りました。

令和4年度岩手県博物館等連絡協議会・研修会

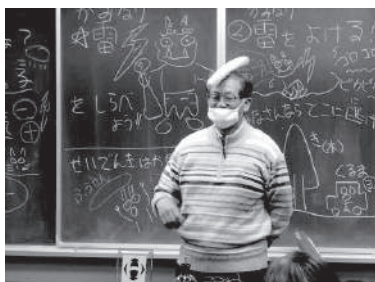
- ・日程 8/26（金）
- ・会場 金ヶ崎町中央生涯学習センター / 金ヶ崎要害歴史館
- ・参加者 小野寺

大学との連携

多彩な切り口で、科学・技術に触れる機会を提供しました。

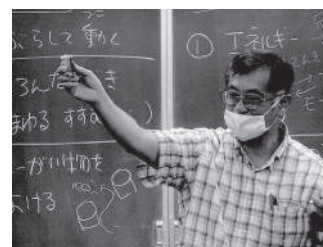
科学技術週間イベント「高木先生のカミナリ実験」

実施日	参加者数
4/17（日）	19



岩手大学との連携 高木先生の実験工作教室

実施日	題材名	参加者数
8/12 (金)	ソーラーランタン	27
8/13 (土)	振動おもちゃ	24
8/14 (日)	虹の箱	25
合計		76



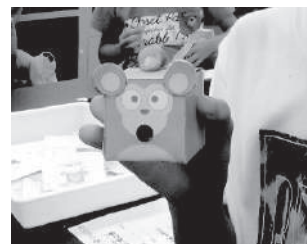
岩手大学理工学部
高木先生



ソーラーランタン



振動おもちゃ



虹の箱

岩手大学との連携 チャレンジサイエンス

開催日	題材名	講師	参加者数
10/2 (日)	きれいな色のカプセルの作り方	岩手大学理工学部 芝崎祐二先生	26
10/9 (日)	かみなり実験と静電気づくり	岩手大学理工学部 高木浩一先生	33
10/10 (月・祝)	プログラミングによる ロボット制御実演	岩手大学理工学部 小山猛先生	21
10/16 (日)	強力磁石を使って回るオブジェと スピーカーを作ろう	岩手大学理工学部 山口明先生	34
10/30 (日)	光の万華鏡を作ろう	岩手大学理工学部 土岐規仁先生	30
合計			144



高木先生



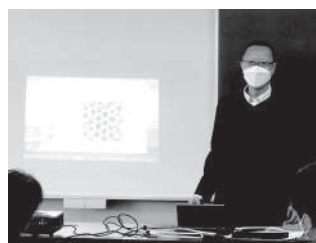
芝崎先生



小山先生



山口先生



土岐先生

盛岡ゆいとぴあミュージアムネット6館との連携

近隣博物館施設の特色を活かした連携事業を行い、利用促進を図るために、定期的な情報交換と研修を行いました。

1. 定例会

開催日：2022/5/13（金）、/10/7（金）、2023/3/8（水）

参加者：佐々木瑞穂

2. 隔月刊行の情報紙「もりとぴあねっとだより」の作成と配布

3. イオンモール盛岡南店との連携企画への参加

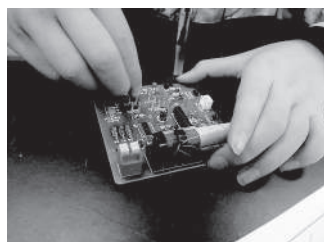
2020年11月から継続して「もりとぴあねっとへ出かけてイオンモール盛岡南の当日飲食割引券をもらっちゃおう！」ポスター掲示と当日入場証明書の発行を行いました。

北上川流域ものづくりネットワークとの連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、北上川流域ものづくりネットワークと連携した事業を行いました。

ものづくり体験教室2022

実施日	参加者数
2/19（日）	19



AM・FM はこらじを使ってラジオを作りました。

岩手県発明協会との連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、岩手県発明協会と連携した事業を行いました。

アイデア教室

実施日	参加者数
4/17（日）	8



地方独立行政法人 岩手県工業技術センター
飯村崇氏による
アイデアやものづくり
についてのお話



一般社団法人 岩手県発明協会 井旗 智子氏
によるものづくりに関
わる発明や特許、知的
財産についてのお話

岩手県発明協会との連携

岩手県発明協会総会

- ・実施日 5/27 (金)
- ・参加者 浪岡

出前授業

開催日

7/10 (日)



モントワークス株式会社
代表取締役 小松一星氏



くふう展に出品する
作品へのアドバイス

盛岡工業クラブとの連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、盛岡工業クラブと連携した事業を行いました。

盛岡工業クラブ総会

- ・実施日 5/11 (水)
- ・参加者 浪岡・戸倉

寄付金贈呈式

- ・実施日 10/13 (木)



盛岡工業クラブより寄付金を頂戴し、
発明クラブの運営に役立てました。

盛岡工業クラブ

令和4年度 年末特別発表会

- ・日時 12/12 (月) 15:40-17:30
- ・会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング
- ・参加者 浪岡

岩手県発明協会との連携

盛岡工業クラブとの連携

科学技術週間特別展示（特別展・企画展業務）

岩手県発明協会及び盛岡工業クラブとの連携による企業製品の展示と、発明クラブ2021年度アイデア作品の展示を行いました。

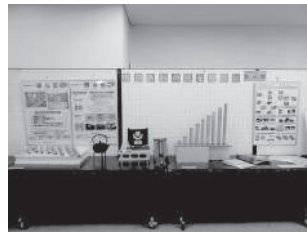


2021年度発明クラブ員のアイデア作品

開催期間	観覧者数
4/16（土） - 4/24（日）	686



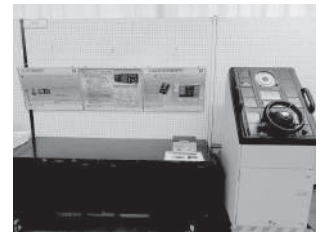
株式会社わしの尾



株式会社オリテック21



東北紙器株式会社



株式会社YDKテクノロジーズ



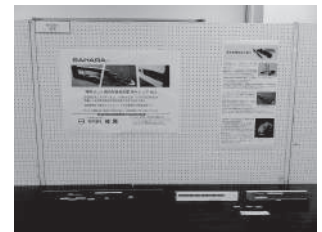
橋爪商事株式会社



有限会社渡辺製作所



株式会社小西铸造



株式会社佐原

県内天文サークルとの連携

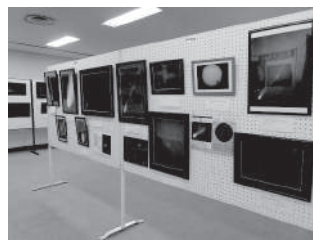
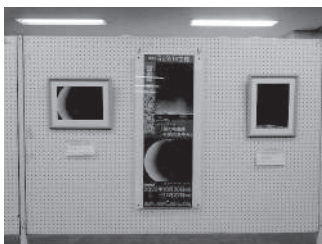
星の写真展（特別展・企画展業務）

第40回星の写真展

メインテーマ「星の写真展40回のあゆみ」

開催期間	観覧者数
10/30（日） - 11/27（日）	3,363

参加団体：盛岡天文同好会、紫波天文同好会、星の喫茶室、水沢星のサークル、一関「星の会」、岩手大学天文部



県内6団体による星の写真展を開催しました。

社会福祉団体との連携

科学館まつりにて、出店していただきました。



盛岡杉生園



あすなる園産直羽場店

7 活用促進業務

賑わいを創出し、施設の活用を促進する取り組みを行いました。

子ども科学館まつり

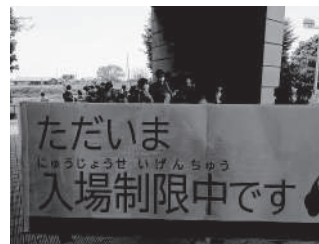
1983年5月5日の開館を記念し、多くの方に科学館に気軽に来ていただける機会を提供しました。

日にち	展示室	プラネタリウム室	合計
5/3(火)	1,262	211	1,473
5/4(水)	1,086	202	1,288
5/5(木)	1,082	208	1,290
合計	3,430	621	4,051



3年ぶりの子ども科学館まつり開催

日にち	実験	工作	中庭	てんじしつたいけんシート	合計
5/3(火)	70	69	1,186	615	1,940
5/4(水)	69	70	1,728	538	2,405
5/5(木)	70	70	1,722	550	2,412
合計	209	209	4,636	1,703	6,757



多くのお客様にお越しいただき、イベントは全て定員になりました。

スタッフによる地域清掃活動

地域の一員として、清掃活動を行いました。

実施日
4/25 (月)
6/27 (月)
10/31 (月)



ナイトミュージアム

日中とは違う科学館の楽しみ方を提供し、利用の拡充を図りました。

開催日	参加者数
4/2 (土)	28
5/7 (土)	悪天候中止
6/4 (土)	29
7/2 (土)	29
8/6 (土)	27
8/13 (土)	悪天候中止
8/20 (土)	悪天候中止
9/3 (土)	悪天候中止
10/1 (土)	32
11/5 (土)	25
12/3 (土)	悪天候中止
1/7 (土)	悪天候中止
2/4 (土)	悪天候中止
3/4 (土)	31
合計	201



こかぼうスタンプカード

お客様に楽しみながら何度も科学館に足を運んでいただきました。

実施期間	総配布数
11/1 (火) -3/31 (金)	1,847

スタンプを集めた方に特製バッジをプレゼントしました。
スタンプ3個 138人、5個 29人。

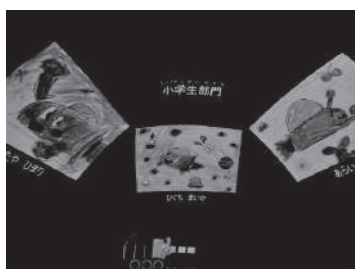


こかぼう似顔絵コンテスト

募集期間：12/17 (土) -1/15 (日)

未就学児123点、小学生127点、その他2点、合計252点の応募がありました。

開催期間	観覧者
2/1 (水) -3/26 (日)	6,653



1F展示室内で作品展と、プラネタリウム子どもの時間内で、入賞者の発表を行いました。

企業サポーター制度

施設価値の向上に役立てる目的で、企業等と運営・維持に関わる事業費や物品を支援いただきました。

オーナーサポーター登録数 4件

- ・株式会社愛真館
- ・株式会社東北ターボ工業
- ・株式会社ビクセン
- ・個人サポーター 1名



before



after

2022年度ご支援いただきました資金で、プラネタリウムの座席カバーを購入しました。



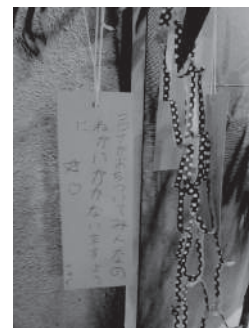
株式会社ビクセン様より支援いただいた望遠鏡用ヒーター

おもてなし

季節感の演出を主とし、視覚的に利用者におもてなしの気持ちを伝えました。



花壇の整備



七夕の短冊

企業等による連携イベント

企業等と連携することにより、特別で意義の有るイベントを開催し、賑わいを創出しました。

メカモグラ・タイムアタックin盛岡

実施日	参加者数
9/17 (土)	60
9/18 (日)	58
9/19 (月・祝)	60
合計	178



株式会社MANOI企画/ロボットゆうえんちとの連携イベントでした。

8 制作業務

利用者に対して宣伝・告知、もしくは情報を伝えるための制作を行いました。

全館案内表示の改善

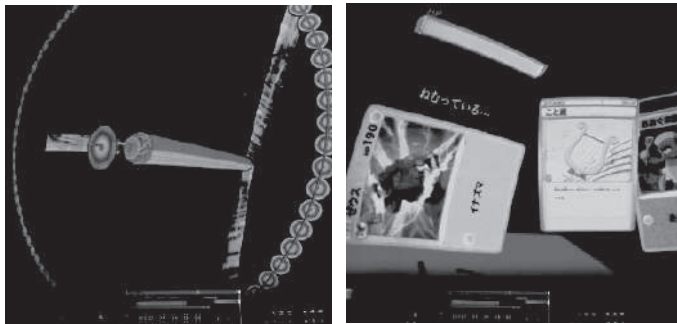
案内表示をルール化し、全館統一感のあるものにしていきます。
新しく、外トイレ表示を作成しました。



展示室内の年間テーマに関わる展示物には専用の表示を作成しました。



プラネタリウム投映番組のプログラムと映像制作



星空の時間ではテーマに合わせて素材を作成。
(左はスペースコロニー、中央は星座カードバトル)



上はベビープラネタリウム投映
下は学習投映素材の作成。

「星空の時間」では9つのテーマを作成し、
「子どもの時間」新番組作成、プラネタリウム
コンサートや学習投映素材の作成を行いました。



館内掲示等の作成

イベントごとに、ターゲットに合わせた見やすい掲示を心がけています。



ナイトミュージアムの年間ポスター。
VIを使用し、統一感を持たせています。



「子どもの時間」新番組に合わせて、掲示スペースを用意しました。

9 展示室交流業務

展示室を活用し、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

市民及び学校団体への展示室の公開

展示物を通して科学・技術に興味をもってもらいました。



2022年度年間テーマ「さわる」関連の図書を開示しました。



オーナーサポーター資金で購入のおもちゃ「ピクス」を幼児コーナーに追加しました。

体験支援と展示解説

展示物に含まれる科学・技術により興味を持ってもらうため、展示物の体験を支援したり、原理を説明したりしました。



物体の重心の展示物に使い方の掲示を追加しました。



重力加速度の展示物に使い方の掲示を追加しました。

サイエンスシネマ

サイエンスステージに科学・技術映像を映し、科学・技術に興味をもたせるきっかけをつくりました。



第3展示室のステージとYoutubeチャンネルで公開しました。

10 実験交流業務

実験を通して、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

ホリデーサイエンス（サイエンスショーの代替企画）

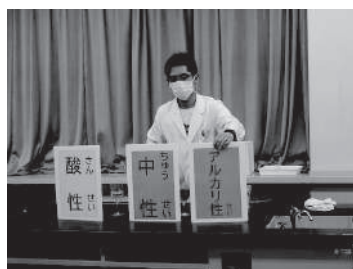
テーマに沿った実験を見せることで、科学・技術に興味をもたせるきっかけをつくりました。

開催月	テーマ名	参加者数
4月-6月	さわって生まれる摩擦のチカラ	532
7月-9月	たいけん！ふしぎな色水	483
10月-12月	さわる	507
1月-3月	光のふしぎ	486
	合計	2,008

実験室にて
土曜日・日曜日・祝日開催
各日2回／各回5組



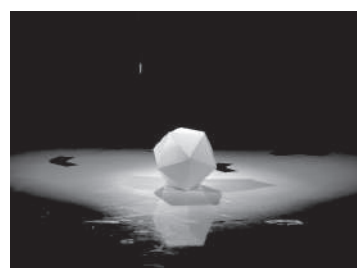
さわって生まれる摩擦のチカラ



たいけん！ふしぎな色水



さわる



光のふしぎ

補助道具を用いた科学体験（科学たいけんコーナーの代替企画）

展示物に関連した補助道具を体験させることで、科学・技術に興味を持ってもらうきっかけを提供しました。

開催月	参加者数
4月	127
5月	49
6月	62
7月	301
8月	590
9月	363
10月	246
11月	225
12月	124
1月	249
2月	122
3月	201
合計	2,659



風の体験、偏光板、錯視の補助道具を用いた科学体験を年間を通して実施しました。

実験宅配

各施設に出向き、科学に触れる機会を身近に提供しました。

開催日	依頼先	題材と参加者数
7/28（木）	矢巾町図書センター	液体窒素であそぼう！ 23
11/5（土）	一関市ILC推進課	空気砲であそぼう！ 62
合計		85



矢巾町図書センター



一関市ILC推進課

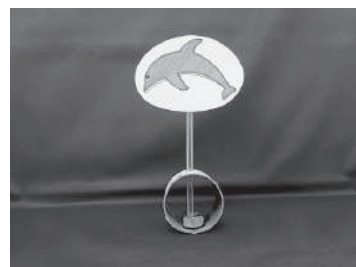
11 工作交流業務

工作を通して、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

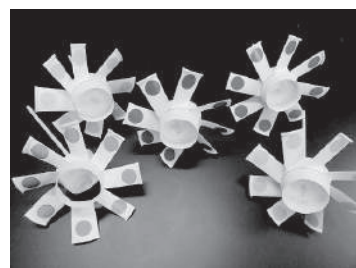
ワークショップの開催

ものづくりを楽しみながら科学・技術に興味をもってもらいました。

開催月	テーマ名	参加者数
4月	ビー玉万華鏡	194
5月	スーパーボールロケット	291
6月	プラコップキーホルダー	204
7月	プラコップキーホルダー	258
8月	ゆらゆらイルカ	101
9月	ゆらゆらイルカ	218
10月	ペットボトル空気砲	254
11月	紙コップター	192
12月	紙コップター	93
1月	パタパタマグネット	92
2月	パタパタマグネット	172
3月	偏光板キーホルダー	209
	合計	2,278



ゆらゆらイルカ



紙コップター



ワークショップの様子

第2展示室サイエンステーブルにて
土曜日・日曜日・祝日開催
14:30-16:00 時間中随時受付

スペシャルワークショップ スライム

開催日	参加者数
7/23 (土)	36
7/24 (日)	36
7/30 (土)	36
7/31 (日)	35
8/6 (土)	36
8/7 (日)	34
8/11 (木・祝)	36
合計	249



化石のレプリカ

開催日	参加者数
12/24 (土)	31
12/25 (日)	31
1/7 (土)	36
1/8 (日)	36
1/9 (月・祝)	36
1/14 (土)	29
1/15 (日)	32
合計	231



団体向け実験工作教室の開催

選択していただいたメニューを各団体のお客様に実施し、科学・技術に触れる機会を提供しました。

開催日	団体名	題材	参加者数
5/25 (水)	弘前市立第2中学校	スーパーボールロケット	9
5/27 (金)	好摩保育所	スーパーボールロケット	20
6/1 (水)	太田幼稚園	光るプラ板キーホルダー	8
6/3 (金)	岩手県立視覚支援小学部	ペットボトル空気砲	6
6/10 (金)	盛岡ひがし支援学校	液体窒素であそぼう！	11
6/22 (水)	仁王幼稚園	スライム	20
7/8 (金)	みなみ幼稚園	スライム	23
7/15 (金)	岩手県立盛岡みたけ支援学校 二戸分教室中学部	発泡入浴剤	6
7/26 (火)	柳下地区子ども会	液体窒素であそぼう！	29
8/9 (火)	奥州市立前沢中学校学芸部	液体窒素であそぼう！	9
9/13 (火)	山岸保育園	パタパタマグネット	19
10/18 (火)	盛岡となん支援学校	芳香剤	1
2/2 (木)	いきいきスクール	スタンドグラスシール	14
		合計	175



液体窒素であそぼう！



芳香剤



スライム

出前ワークショップ

各施設に出向き、科学に触れる機会を身近に提供しました。

開催日	依頼先	題材と参加者数
7/28 (木)	矢巾町図書センター	バネカー 13
11/5 (土)	一関市ILC推進課	バネカー 33



夏・冬休み実験工作教室の開催

実験を通して科学・技術に関する知識を深め、工作を通してものづくりの楽しさを知ってもらいました。

不思議なミニテーブル

開催日	参加者数
8/1 (月)	18
8/2 (火)	18
8/3 (水)	18
8/4 (木)	17
8/5 (金)	18
合計	89



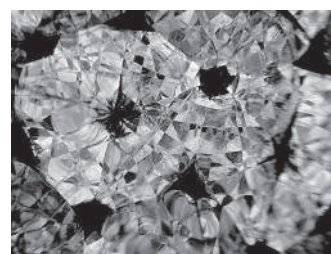
まるで浮いてるように見える、絶妙なバランスでたおれないミニテーブルを作りました。

偏光板万華鏡

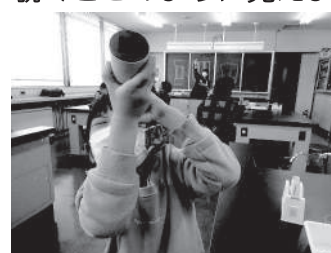
開催日	参加者数
1/5 (木)	27
1/6 (金)	27
1/10 (火)	27
1/11 (水)	22
合計	103



偏光板万華鏡



覗くとこのように見えます。



覗くとスタンドグラスのように見える万華鏡を作りました。

大人のためのものづくり教室

大人が興味を持つような内容を盛り込んだ教室を行い、普段来館されない年齢層の方にもものづくりを体験する機会を提供しました。

実施日	参加者数
3/18 (土)	2



パズルの仕組みを学びながら、未就学児向けの木製パズルを製作しました。

12 天文交流業務

天文に関する興味・関心を持っていただくきっかけを提供しました。

全天映像番組

ドーム空間を活かした映像を中心とした投映を行い、宇宙や星空、科学等に親しむ映像の時間の投映を行いました。

番組名	投映回数	観覧者数
プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！ チョコとキョエの宇宙大冒険！無知との遭遇	32	1,318
キッツと仲間たちの スーパームーンアドベンチャー	70	3,558
リラックマのプラネタリウム	21	1,678
水の惑星	44	2,529
合 計	167	9,083

小さな子ども向けの番組

子どもを対象とし、スタッフによる解説を中心に据え、楽しみながら宇宙や星空、科学等に触れてもらう機会を提供しました。

投映月	番組名	投映回数	観覧者数
4月	こかぼうとあそぼう！ ～ぼくはロケットだ～	10	253
5月	こかぼうとあそぼう！ ～ハッピーバースデーぼくってなにぎ？の巻～	9	398
6月	こかぼうとあそぼう！ ～のぞいてほらんお月さまの巻～	8	331
7月	こかぼうとあそぼう！ ～どうぶつえんにいきたーいの巻～	18	750
8月	こかぼうとあそぼう！ ～かわくだりにちょうせんするぞーの巻～	27	1,708
9月	こかぼうとあそぼう！ ～おつきさまたべたのだーれだ～	9	740
10月	こかぼうとあそぼう！ ～ほしぞらうんどうかい～	12	636
11月	こかぼうとあそぼう！ ～うちゅうりょこうにしゅっぱつだー！の巻～	9	496
11月	全国一斉ベビー投映	2	216
12月	こかぼうとあそぼう！ ～クリスマス～	8	436
1月	こかぼうとあそぼう！ ～ながれぼしにいっぱいおねがーいの巻～	16	1,135
2月	こかぼうとあそぼう！ ～うちゅうでんしゃでごー！～	9	833
3月	こかぼうとあそぼう！ ～うちゅうでんしゃでごー！～	11	771
	合 計	148	8,703

今夜の星空案内

当日の星空の解説を中心に、実際の星空を見る意欲喚起をねらった投映を行いました。またテーマを定期的に替え、天文学に触れる機会を提供しました。

投映月	テーマ名	投映回数	観覧者数
4-5月	竜の星座	46	898
6月	ざんねんな星座	44	1,451
7-8月	星座ゲットだぜ！	59	2,163
9月	かぐや姫と月	31	1,054
10-11月	木星・土星あなたはどっち派？	49	1,194
12月	私は火星派	24	532
1月	宇宙人	25	764
2月	宇宙旅行	18	568
3月	SFの宇宙	24	916
	合 計	320	9,540

団体予約などによる希望投映

団体などが希望する内容を投映することで、宇宙や星空、科学等に親しむ機会を市民に幅広く提供しました。

番組名	投映回数	観覧者数
こかぼうとあそぼう！（お誕生日Ver） ハッピーバースデー♪ぼくってなに座？の巻	6	12団体 86
ユニバース	2	2団体 21
手話付きユニバース	2	3団体 28
今夜の星空案内	1	1団体 12
合 計	11	18団体 147

幼児投映

幼児を対象とした投映を行い、星空に親しんだり実際の星空を眺めたりする意欲喚起の機会を提供しました。

投映回数	利用団体数	利用者数
40	44	1,367

小学校用学習投映

小学校学習指導要領に基づいた学習が出来るよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

番組名	投映回数	利用団体数	利用者数
4年生用学習投映	54	68	3,566
6年生用学習投映	4	5	111
合計	58	73	3,677

中学校用学習投映

中学校学習指導要領に基づいた学習が出来るよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

投映回数	利用団体数	利用者数
2	2	28

2022年度プラネタリウム室 無料入館者数 596人でした。

声優星空プラネタリウム朗読会

企業との連携で声優イベントを開催することで、賑わいを創出しました。

ほし×こえ

実施日	参加者数
2/25 (土)	330
2/26 (日)	314
合計	644



声優の駒田航さんと、伊東健人さんによる朗読会をプラネタリウムで開催しました。

各種コンサート等 大人も楽しめるプラネタリウム 企業等による連携イベント（活用促進業務）

- ・プラネタリウム室の多目的活用により、賑わいを創出するとともに、施設の価値を高めました。
- ・大人も楽しめる投映を行い、利用者層を拡大しました。
- ・市民団体と連携することにより、特別で意義の有るイベントを開催し、賑わいを創出しました。

プラネタリウム二胡コンサート

実施日	参加者数
4/30（土）	43



きら星二胡楽坊17人による
二胡コンサートをプラネタリウムで行いました。

プラネタリウムコンサート トリオ・ヴィオレ

実施日	参加者数
7/30（土）	59



トリオ・ヴィオレさんの演奏と
風見緑哉さんのイラストとのコラボレーションコンサート

プラネタリウムコンサート 月・空・星

実施日	参加者数
10/29（土）	40



「草木言問う」のお二人による
プラネタリウムコンサート

観望会 天体望遠鏡を使って、本物の天体に触れる機会を提供しました。

お月見会

実施日	参加者数
9/10 (土)	19



中秋の名月についてのお話と、望遠鏡でも観察をしました。

皆既月食を見る会

実施日	参加者数
11/8 (火)	31



皆既中に天王星食も起こるとい珍しい現象もあり、取材も多く訪れました。

参加者は、皆既中の月の色の不思議さに、感動していました。

太陽を見る会

開催日	参加者数
6/18 (土)	30
6/19 (日)	10
12/17 (土)	中止
12/18 (日)	中止
合計	40



太陽投影板を使って、太陽の黒点を観察しました。

星空宅配

アウトリーチ活動として、本物の天体に触れる機会を身近に提供しました。

実施日	団体名	参加者数
9/30 (金)	住田町教育委員会	21
1/19 (木)	矢巾町	25



住田町での星空宅配



矢巾町での星空宅配



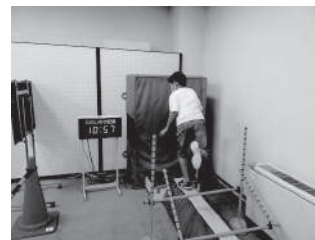
13 特別展・企画展業務

科学・技術に触れる機会を提供するとともに、利用者の増加を図りました。

特別展

「感覚・体感フィールド」

開催日	観覧者数
7/21 (木) - 8/28 (日)	2,177



3年間取り組んできた年間テーマ「みる」「きく」「さわる」を体験できる展示を行いました。

宇宙の日作文絵画コンテスト作品展

宇宙についての興味関心を高めるため、盛岡市内及び近隣市町村の小・中学生に「宇宙の日」の作文絵画コンテスト参加を呼びかけました。また、作品展を開催することで賑わいを創出しました。

表彰式

実施日	参加者数
2/27 (日)	13

作品展

開催期間	観覧者数
3/4 (土) - 3/26 (日)	2,155



科学写真展

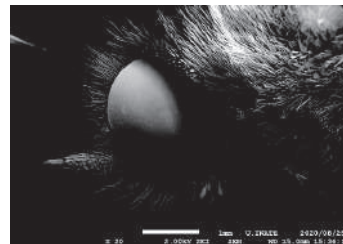
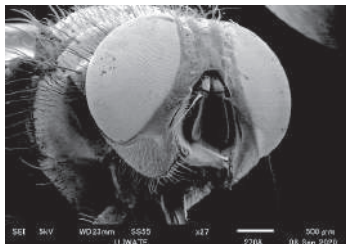
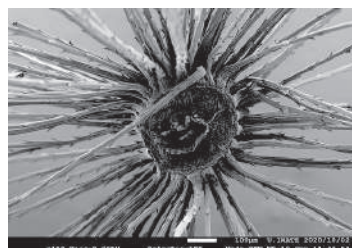
科学・技術に関する写真展を開催し、利用者の科学・技術への興味と関心を深めるきっかけを提供しました。

開催期間	観覧者数
4/1 (金) - 4/3 (日)	489



岩手大学電子顕微鏡室の協力のもと、電子顕微鏡で撮影した身近なものの写真を展示しました。

開催期間	観覧者数
12/20 (火) - 1/15 (日)	3,554

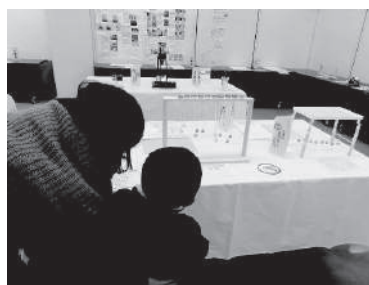


岩手大学電子顕微鏡室の協力のもと、電子顕微鏡で撮影した怪獣のような生き物の写真を展示しました。

たのしい科学技術作品展

小学校の部

開催期間	参加者数
1/21 (土) - 2/5 (日)	1,638



盛岡市内の小学校の児童が工夫し作製した理科工作を公開する機会を提供しました。

中学校の部

開催期間	参加者数
2/11 (土・祝) - 2/19 (日)	1,161



盛岡市内の中学校の生徒が作製した技術・家庭科作品を公開する機会を提供しました。

14 発明クラブ運営業務

子どもたちの持っている創造性を発揮できる学習の場を提供しました。

盛岡市少年少女発明クラブ

開講式

4 / 10 (日)



ダ・ビンチ班（基礎コース）15名、エジソン班（応用コース）9名が入会しました。

活動の様子



ダ・ビンチ班:金属工作、機械工作



エジソン班:アイデア作品製作

企画運営委員会

2021年度の活動報告と、2022年度の計画について承認いただき、クラブ運営に関するご意見をいただきました。

第1回 開催日 7/1 (金)

第2回 開催日 2/22 (金)



企画運営委員会の様子

夏休み交流会

実施日 8/9 (火)

場所 (株)アイオー精密

参加者 クラブ員7人

閉講式

2 / 12 (日)

ダ・ビンチ班14名、エジソン班8名が2022年度の課程を修了しました。



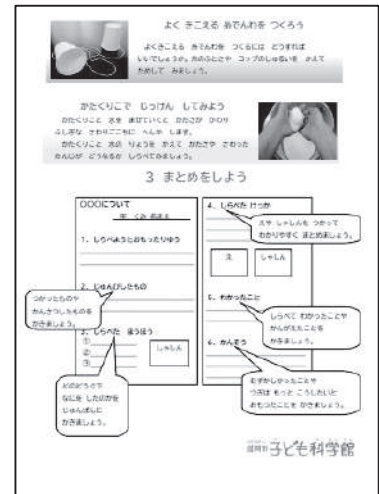
盛岡工業クラブ特別賞2名、盛岡工業クラブ賞1名の表彰もありました。

15 教育支援業務

科学・技術教育を支援する機会を提供しました。

自由研究テキスト配布

児童自らが実験・研究をするきっかけを支援しました。



各学校への配布と、Web上での公開をしました。

盛岡小学校児童理科作品展示研究発表会

盛岡市内の小学校の児童が工夫し作製した理科工作や自由研究を公開する機会を提供しました。

研究発表会

開催日	参加者
9/17 (土)	25



理科作品展

開催日	参加者
9/17 (土) - 9/19 (月・祝)	1,789



中高生による科学実験ショー（モバイル版）

中学生、高校生に科学を伝える楽しさと喜びを味わってもらい、視聴した方の科学に対する興味関心を高めるため、中学生、高校生による科学実験の動画を公開しました。



岩手県立盛岡第一高等学校化学部
「カラフル！！サイエンス」



岩手県立盛岡第三高等学校 科学部
「盛岡三高 実験屋さん」



岩手県立盛岡工業高等学校 工業化学科
「ロケット&エッグ！？～身の回りにある「化学」を楽しもう！！～」

学校授業支援

理科・技術教育を支援しました。

岩手大学理科講義

実施日	参加者数
4/22 (金)	27
5/13 (金)	31
10/21 (金)	27
11/11 (金)	25
合計	110



岩手大学教育学部の学生に、望遠鏡概論と、小学校の学習投映を行いました。

職場体験

キャリア教育の一助として、中学生に対し「働く」ということを体験する場を提供しました。

実施日	学校名	参加者数
6/29 (水) -6/30 (木)	滝沢市立姥屋敷中学校	1
9/7 (水) -9/8 (木)	盛岡市立下小路中学校	4



科学館の業務内容について、説明をしました。

学生ボランティア活動支援

学生ボランティア活動参加希望者へ、活動と科学コミュニケーションを体験する場を提供しました。

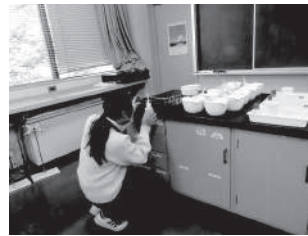


2022年度は、高校生8名、大学生2名が、活動しました。

インターンシップ

キャリア教育の一助として高校生及び学生に対し「働く」ということを体験する場を提供しました。

実施日	所属	人数
10/20（木）、29（土）、30（日）	岩手大学教育学部	1



当館の業務について理解を深めてもらい、インターンシップのまとめとして、展示解説を行いました。

生涯学習支援

小学生プログラミングコンテスト岩手県大会（2022年）最終審査

- ・開催日 12/18（日）
- ・参加者 浪岡（審査員）
- ・場 所 岩手大学
- ・主 催 岩手日報社、岩手大学



社会人ボランティア活動支援

地域の社会教育施設として、主に科学技術に興味関心のある市民の自主的な学びや活動を支援しました。

活動支援 登録いただいている社会人ボランティアが活動しました。

研修会 今年度8名が全6回の研修を終了し、次年度から活動する予定です。



利用状況

2022年度月別入館者数

①展示室

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	開館日数	平均人数 (人)
4	1,201	943	98	337	2,579	25	103
5	3,279	2,301	238	1,170	6,988	23	304
6	1,266	2,354	641	333	4,594	25	184
7	2,172	2,065	403	521	5,161	27	191
8	3,704	3,117	396	794	8,011	28	286
9	1,889	2,242	1,247	467	5,845	25	234
10	1,496	1,500	551	358	3,905	25	156
11	1,445	1,098	271	361	3,175	23	138
12	935	669	228	247	2,079	23	90
1	1,864	1,643	301	435	4,243	24	177
2	1,259	894	342	317	2,812	19	148
3	1,916	1,481	399	445	4,241	23	184
合計	22,426	20,307	5,115	5,785	53,633	290	185

②プラネタリウム室

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	投映回数	平均人数 (人)
4	529	478	43	70	1,120	48	23
5	966	820	132	93	2,011	53	38
6	711	1,502	659	80	2,952	82	36
7	1,202	1,322	600	113	3,237	82	39
8	2,260	2,211	266	240	4,977	87	57
9	1,141	1,732	1,363	165	4,401	79	56
10	1,049	1,050	710	161	2,970	64	46
11	1,136	864	325	204	2,529	58	44
12	742	515	206	107	1,570	44	36
1	1,355	1,224	261	211	3,051	63	48
2	910	645	192	144	1,891	38	50
3	1,157	825	292	158	2,432	48	51
合計	13,158	13,188	5,049	1,746	33,141	746	44

③総数

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	開館日数	投映回数
4	1,730	1,421	141	407	3,699	25	48
5	4,245	3,121	370	1,263	8,999	23	53
6	1,977	3,856	1,300	413	7,546	25	82
7	3,374	3,387	1,003	634	8,398	27	82
8	5,964	5,328	662	1,034	12,988	28	87
9	3,030	3,974	2,610	632	10,246	25	79
10	2,545	2,550	1,261	519	6,875	25	64
11	2,581	1,962	596	565	5,704	23	58
12	1,677	1,184	434	354	3,649	23	44
1	3,219	2,867	562	646	7,294	24	63
2	2,169	1,539	534	461	4,703	19	38
3	3,073	2,306	691	603	6,673	23	48
合計	35,584	33,495	10,164	7,531	86,774	290	746

年度別利用者数

単位：人

年目	年度	入館者								合計	累計
		展示室				プラネタリウム室					
		一般	子ども	免除	小計	一般	子ども	免除	小計		
1	1983	50,424	57,306	5,844	113,574	37,945	47,224	6,520	91,689	205,263	205,263
2	1984	31,805	44,696	5,005	81,506	23,593	36,067	5,113	64,773	146,279	351,542
3	1985	25,657	40,871	4,452	70,980	19,784	32,360	5,735	57,879	128,859	480,401
4	1986	26,028	42,006	4,163	72,197	19,782	33,614	4,961	58,357	130,554	610,955
5	1987	31,466	46,082	4,139	81,687	22,916	35,776	5,074	63,766	145,453	756,408
6	1988	34,766	47,423	4,351	86,540	24,478	37,014	4,709	66,201	152,741	909,149
7	1989	36,030	47,803	4,382	88,215	26,184	36,000	4,909	67,093	155,308	1,064,457
8	1990	42,943	52,935	4,549	100,427	29,479	38,762	5,480	73,721	174,148	1,238,605
9	1991	45,960	53,542	3,987	103,489	32,435	38,085	4,272	74,792	178,281	1,416,886
10	1992	44,623	49,166	5,451	99,240	29,143	33,056	5,066	67,265	166,505	1,583,391
11	1993	50,689	57,148	5,357	113,194	30,570	35,986	5,628	72,184	185,378	1,768,769
12	1994	40,001	47,527	4,635	92,163	24,889	30,979	5,243	61,111	153,274	1,922,043
13	1995	38,021	45,286	3,902	87,209	22,599	28,842	4,610	56,051	143,260	2,065,303
14	1996	33,062	38,255	5,964	77,281	18,978	24,319	4,704	48,001	125,282	2,190,585
15	1997	28,711	31,376	5,954	66,041	12,101	14,356	5,383	31,840	97,881	2,288,466
16	1998	29,427	32,946	7,413	69,786	17,724	21,534	6,289	45,547	115,333	2,403,799
17	1999	29,515	30,800	8,542	68,857	17,043	19,863	8,744	45,650	114,507	2,518,306
18	2000	27,542	29,576	18,305	75,423	15,039	18,910	9,275	43,224	118,647	2,636,953
19	2001	27,009	28,489	7,469	62,967	13,161	16,199	9,838	39,198	102,165	2,739,118
20	2002	32,071	31,588	6,683	70,342	15,312	17,567	8,551	41,430	111,772	2,850,890
21	2003	26,747	27,245	5,839	59,831	10,875	13,712	10,080	34,667	94,498	2,945,388
22	2004	34,978	33,098	6,347	74,423	21,152	19,553	10,167	50,872	125,295	3,070,683
23	2005	30,167	30,128	6,149	66,444	18,318	19,724	7,638	45,680	112,124	3,182,807
24	2006	28,833	28,822	6,912	64,567	17,194	19,071	7,972	44,237	108,804	3,291,611
25	2007	30,203	28,755	7,717	66,675	17,934	19,140	7,533	44,607	111,282	3,402,893
26	2008	28,327	27,964	6,881	63,172	15,935	17,480	7,659	41,074	104,246	3,507,139
27	2009	27,988	27,484	6,641	62,113	16,592	17,781	7,543	41,916	104,029	3,611,168
28	2010	26,176	25,766	6,505	58,447	15,331	16,415	7,154	38,900	97,347	3,708,515

単位：人

年目	年度	入館者										総利用者数
		展示室				プラネタリウム室				合計	累計	
		一般	子ども	免除	小計	一般	子ども	免除	小計			
29	2011	29,649	32,686	13,470	75,805	15,806	19,637	6,835	42,278	118,083	3,826,598	155,378
30	2012	29,379	28,965	13,623	71,967	16,271	19,084	8,212	43,567	115,534	3,942,132	159,414
31	2013	29,511	27,499	14,418	71,428	17,565	17,765	8,248	43,578	115,006	4,057,138	158,886
32	2014	28,868	27,337	17,852	74,057	18,043	18,640	9,027	45,710	119,767	4,176,905	168,472
33	2015	32,195	29,123	14,674	75,992	21,117	20,989	8,101	50,207	126,199	4,303,104	176,847
34	2016	29,401	26,581	15,134	71,116	17,071	18,068	8,094	43,233	114,349	4,417,453	167,302
35	2017	29,872	27,008	14,151	71,031	18,563	19,197	8,903	46,663	117,694	4,535,147	161,525
36	2018	28,377	25,468	14,115	67,960	16,785	17,073	8,006	41,864	109,824	4,644,971	150,646
37	2019	27,136	23,898	14,294	65,328	16,746	16,366	8,149	41,261	106,589	4,751,560	144,732
38	2020	12,479	13,118	6,672	32,269	7,099	7,327	3,974	18,400	50,669	4,802,229	77,046
39	2021	14,133	13,599	7,256	34,988	7,775	8,872	4,602	21,249	56,237	4,858,466	78,423
40	2022	22,426	20,307	10,900	53,633	13,158	13,188	6,795	33,141	86,774	4,945,240	108,740

2022年度 来館者アンケート集計・分析結果

今年度も一昨年度、昨年度に引き続き、世界的に多くの企業で実施されているネット・プロモーター・スコア(Net Promoter Score:NPS[®]、以下NPS[®]と記載)とカスタマーエクスペリエンス(Customer Experience: CX、以下CXと記載)の測定を実施した。また昨年度に引き続き、株式会社Emotion Tech(以下EmotionTech社)が提供するCXマネジメントクラウド「EmotionTech CX」を利用した。基本的には、インターネット上の回答システムであるが、回答者数が少ないことに鑑み、同じ回答ができるアンケート用紙を配布し、その回収結果を職員が入力する形でもシステムの利用を行った。以下に、2022年4月1日から2023年3月31日までに回答いただいた678名の集計結果と考察を記載する。なお、NPS[®]の定義については、次ページに記載をした。

【回答者の概要】

住まい	件数	割合
盛岡市内	275	47.8
盛岡近郊	68	11.8
岩手県内	120	20.8
東北地方	64	11.1
その他	49	8.5
未回答	102	-
合計	678	100.0

来館回数	件数	割合
はじめて	183	31.5
数年に1回	143	24.7
年に1回	59	10.2
年に数回	158	27.2
月に1回	4	0.7
月に数回	28	4.8
週に1回以上	5	0.9
未回答	98	-
合計	678	100.0

同伴者	件数	割合
一人で	18	3.2
友人・知人と	69	12.3
恋人と	27	4.8
夫婦で	13	2.3
小学生以下の子供含家族	371	66.0
小学生以下の子供無家族	31	5.5
グループ(団体)で	32	5.7
その他	1	0.2
未回答	116	-
合計	678	100.0

年齢層	件数	割合
小学生以下	208	35.7
中学生	22	3.8
高校生	17	2.9
大学・専門学校生	28	4.8
10代	10	1.7
20代	45	7.7
30代	97	16.8
40代	91	15.6
50代	30	5.2
60代	20	3.4
70代以上	14	2.4
未記入	96	-
合計	678	100.0

滞在時間	件数	割合
～30分	36	6.2
～1時間	178	30.5
～2時間	265	45.5
～3時間	77	13.3
～4時間	15	2.9
～5時間	2	0.3
～6時間	2	0.3
～7時間	2	0.3
～8時間	0	0.0
8時間～	4	0.7
未回答	97	-
合計	678	100.0

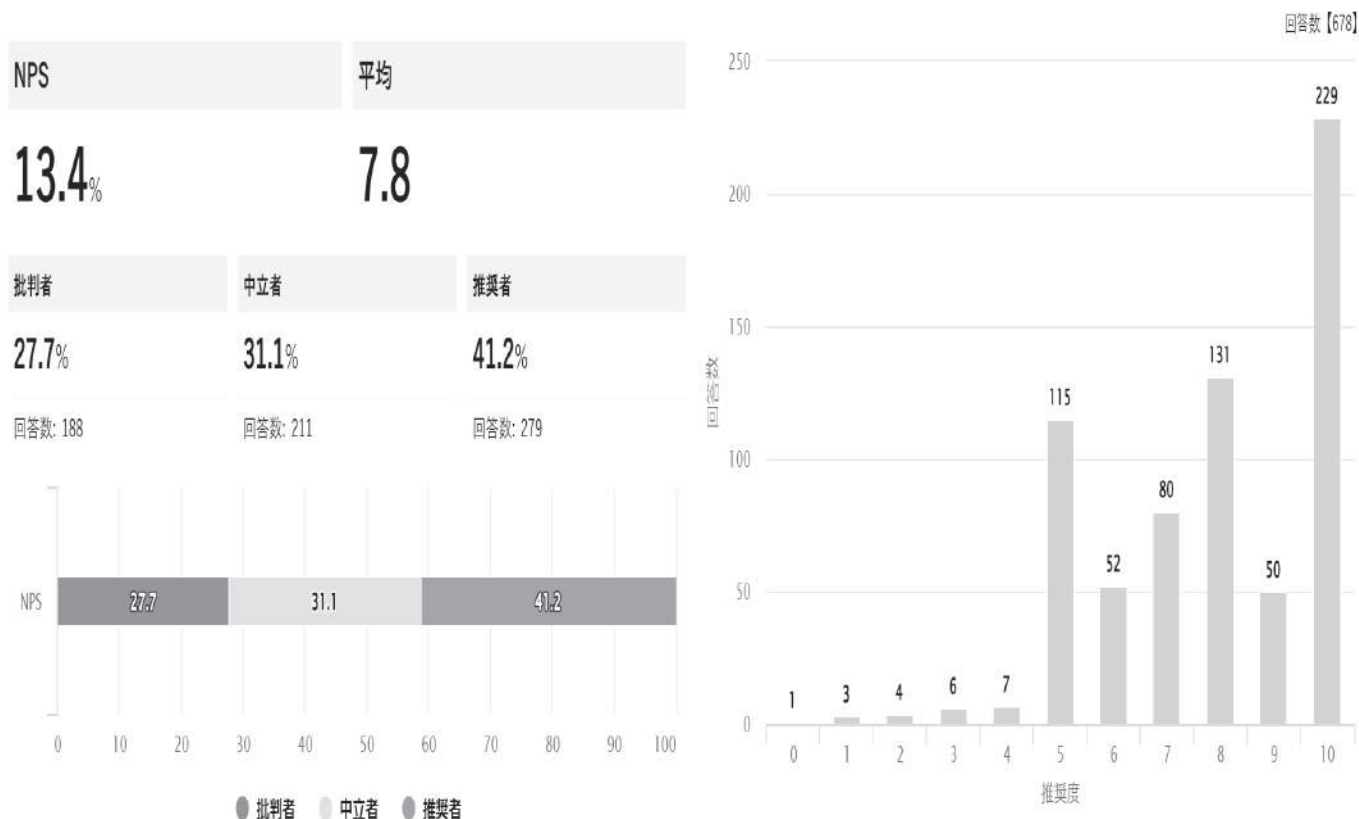
【アンケート集計結果】

2022年4月1日～2023年3月31日 回答者数：678人



NPS（全データ）

Q1 NPS[®] あなたは「盛岡市子ども科学館」の利用を親しい友人や知人にどの程度おすすめしたいと思いますか？※0～10点は、近くにおすすめ出来る人がいたと仮定してお答えください。



NPS[®](Net Promoter Score)とは、フレッド・ライクヘルドが提唱した、顧客ロイヤルティ、顧客の継続利用意向を知るための指標。日本語では「顧客推奨度」や「正味推奨者比率」と翻訳される場合もある。

世界では、Apple、Amazon.com、Google、Facebookなど、顧客志向を重視する企業で特に採用されるケースが多く、アメリカ合衆国のフォーチュン500のうち、約30%が既にNPSを経営指標として採用している。
(Wikipediaより引用)

点数	評価
10 - 9	推奨者(Promoter) ロイヤルティが高い熱心な顧客。自らが継続購入客であるだけでなく、他者へサービスを勧める『推奨』の役割も担う。
8 - 7	中立者(Passive) 満足はしているが、それ程熱狂的ではなく、競合他社になびきやすい。
6 - 0	批判者(Detractor) 劣悪な関係を強いられた不満客。放置しておくと思いを広める恐れがある。

顧客満足度

当館では、2019年度より顧客満足度を、「再来館したいか」という質問で測定している。

今年度の顧客満足度は、7段階の **6.3** であった。

【アンケート分析結果】

ジャーニーマップ（全データ）

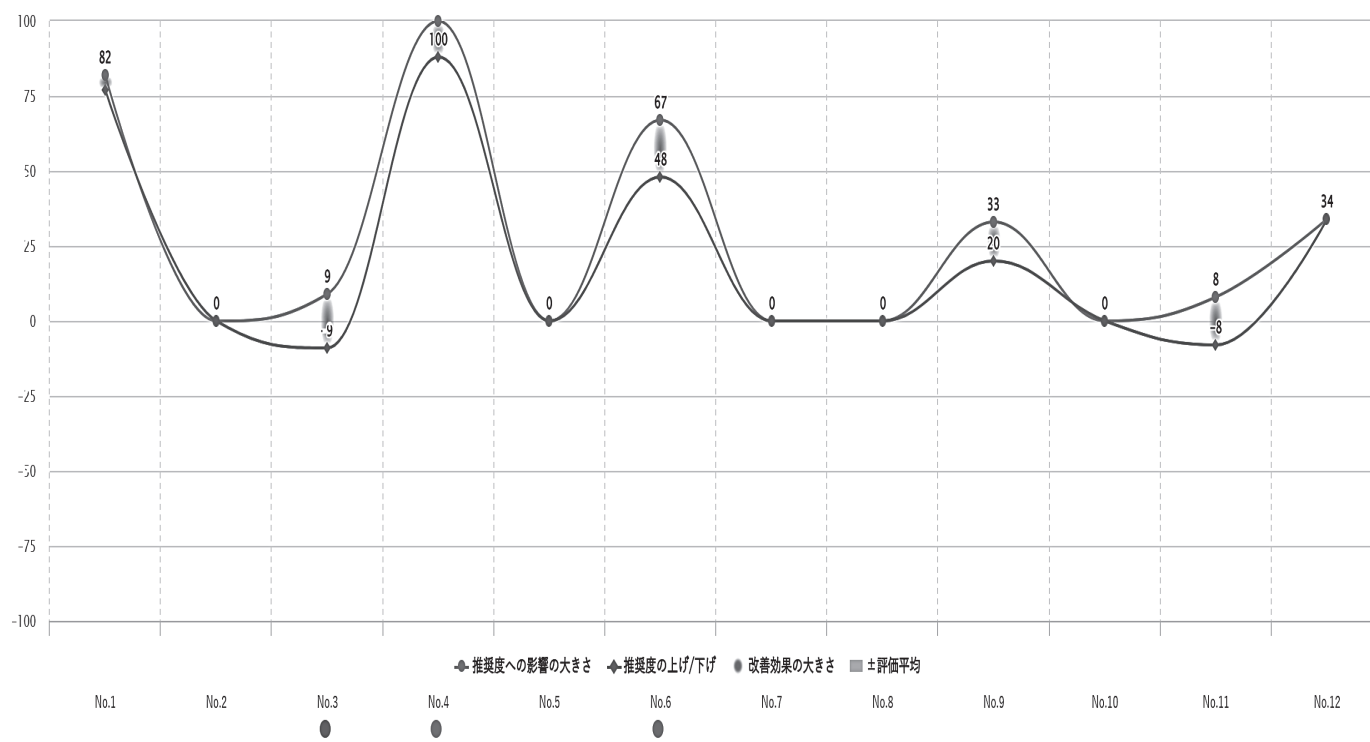
※科学館における顧客体験（CX: Custmor Experience）のどの部分がNPSに影響を与えているかを分析

現状、推奨度(NPS®)にもっとも影響を与えている体験は「No.4 施設利用のしやすさ（観覧内容や時間設定、料金など）」です。

推奨度をもっとも引き下げている体験は「No.3 施設内の印象（設備や快適性）」です。

改善効果がやすい体験は「No.6 展示室の体験」です。

この項目は影響度と推奨度の引き下げ具合の差で、改善することでもっとも効果が見込めるものを表しています。



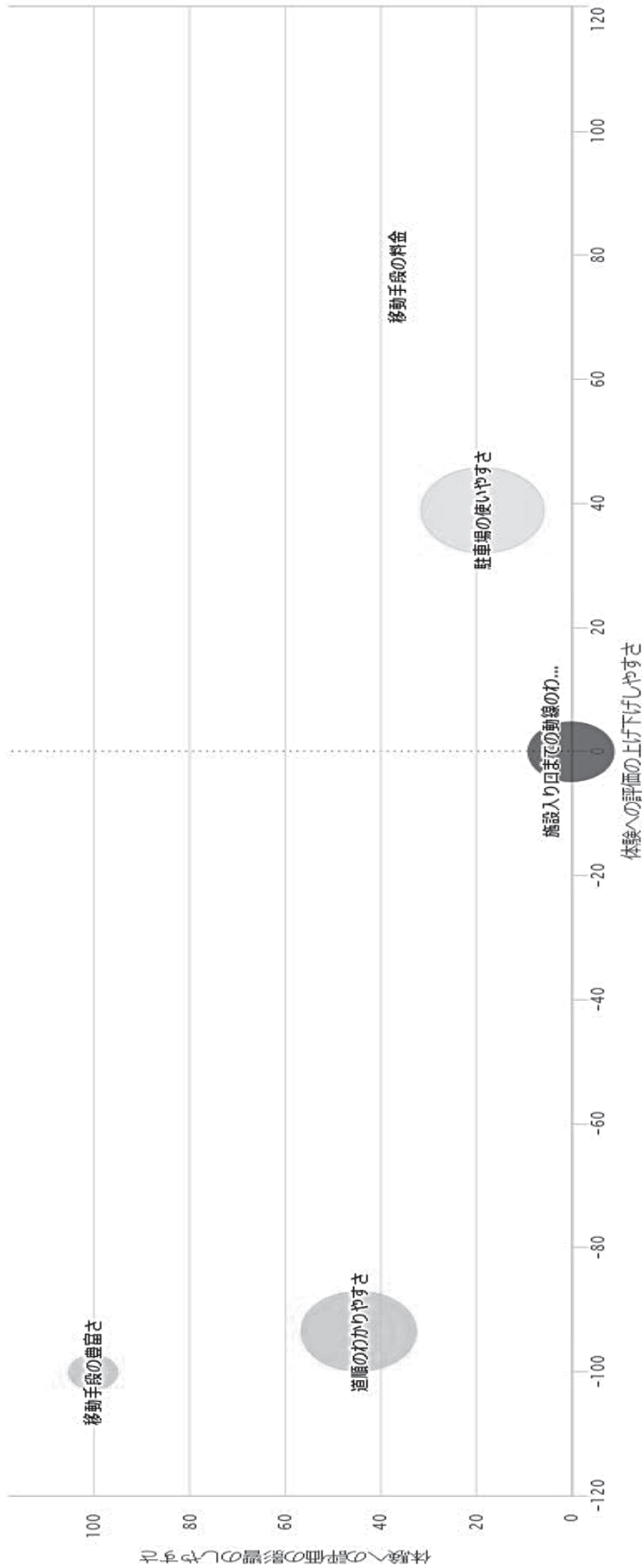
No.	体験項目	推奨度への影響の大きさ		推奨度の上げ/下げ			改善効果の大きさ	±評価平均	
		♥♥	♥	♥	♥	♥♥		♥	♥
No.1	施設を利用する上での情報収集	82	-0.02	0.61	0.59	77	-5	-0.03	1.42
No.2	施設までのアクセスのしやすさ	0	0	0	0	0	0	-0.12	1.37
No.3	施設内の印象（設備や快適性）	9	-0.07	0	-0.07	-9	-19	-0.15	1.49
No.4	施設利用のしやすさ（観覧内容や時間設定、料金など）	100	-0.04	0.72	0.68	88	-12	-0.09	1.72
No.5	チケットを購入する際の受付の対応	0	0	0	0	0	0	-0.06	1.98
No.6	展示室の体験	67	-0.08	0.44	0.37	48	-20	-0.08	1.74
No.7	プラネタリウムの体験	0	0	0	0	0	0	-0.03	1.53
No.8	特別展・企画展の体験	0	0	0	0	0	0	-0.05	1.22
No.9	ワークショップの体験	33	-0.05	0.2	0.16	20	-13	-0.06	0.94
No.10	ホリデーサイエンスの体験	0	0	0	0	0	0	-0.05	0.87
No.11	お土産コーナー	8	-0.06	0	-0.06	-8	-16	-0.11	0.86
No.12	新型コロナウイルス感染症対策	34	0	0.26	0.26	34	0	-0.05	1.59

上記の分析は、各項目に対するプラス評価またはマイナス評価が7件以上であった項目に対して行われています。

顧客体験 (CX) の詳細

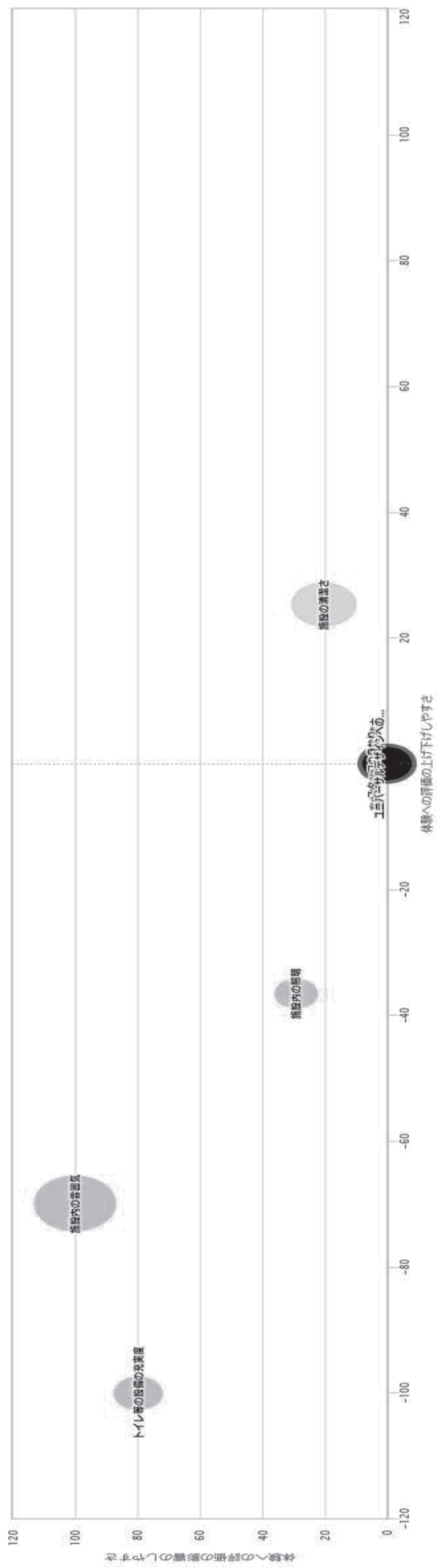
※個々のCXに正（プラス）または負（マイナス）に影響を与えている事項
 （有意な正の効果はグラフ上の右側に負の効果は左側に表示）

No.2 施設までのアクセスのしやすさ



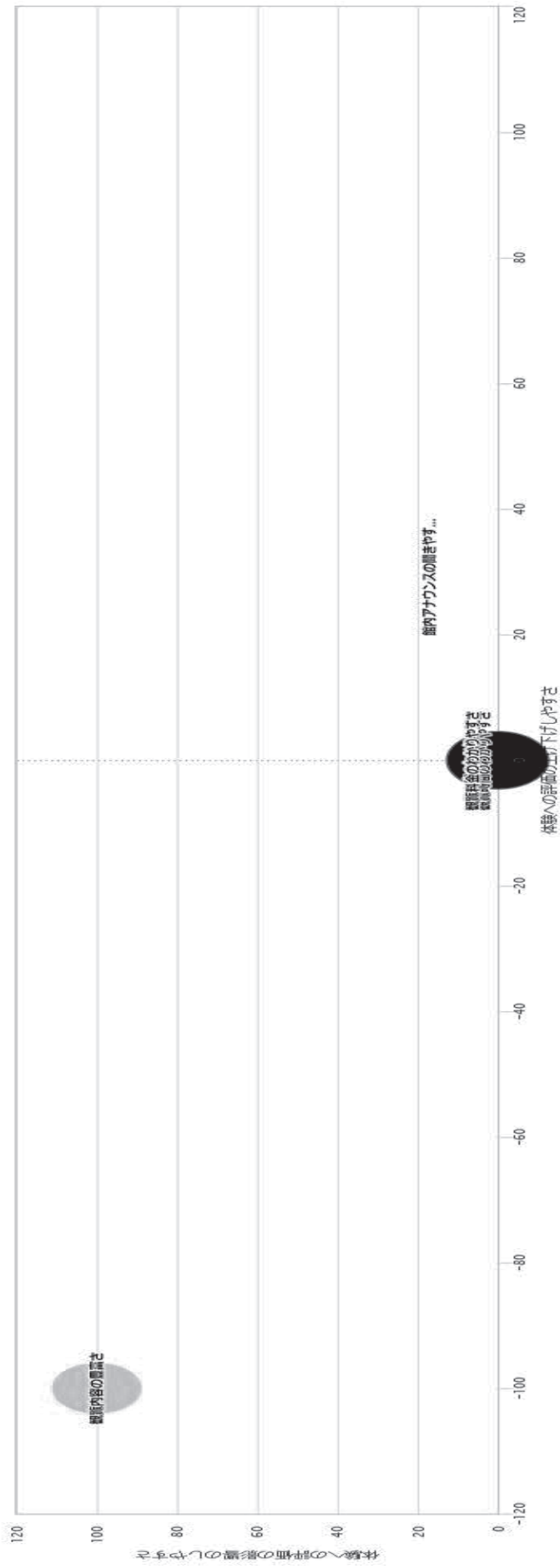
体感の要素	体感への評価の影響のしやすさ		体感への評価の上げ下げしやすさ	
	影響のしやすさ	体感への評価の上げ下げしやすさ	体感への評価の上げ下げしやすさ	体感への評価の上げ下げしやすさ
移動手段の豊富さ	1.62	-1.19	0.43	-0.77
移動手段の料金	0.59	0	0.59	0.59
道順のわかりやすさ	0.72	-0.72	0	-0.72
駐車場の使いやすさ	0.3	0	0.3	0.3
施設入り口までの動線のわかりやすさ	0	0	0	0

No.3 施設内の印象 (設備や快適性)



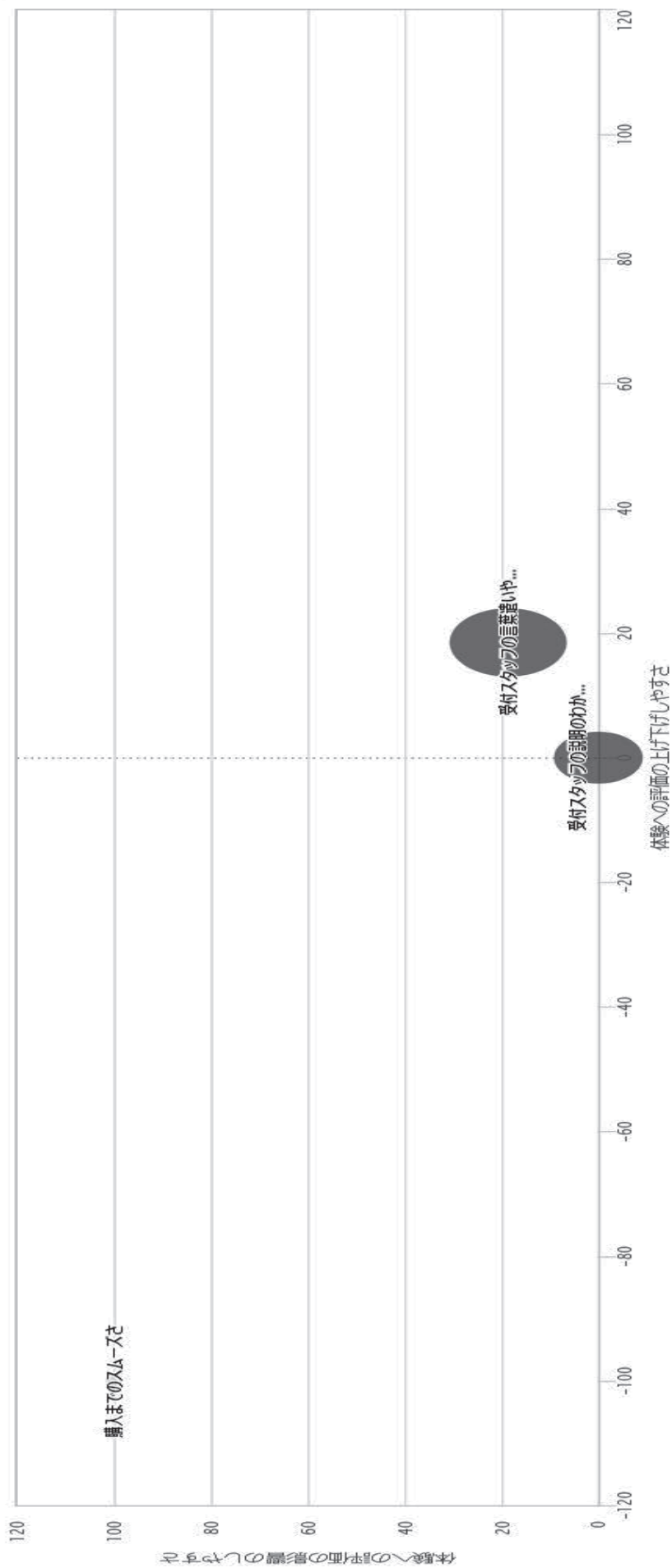
要素	施設の印象		施設全体の印象の上げ下げやすさ	
	施設の印象の上げやすさ	施設の印象の下げやすさ	施設全体の印象の上げやすさ	施設全体の印象の下げやすさ
施設の清潔さ	0.32	0	0.32	0.32
トイレ等の設備の充実度	1.26	-1.26	0	-1.26
施設内の空調風	1.58	-1.23	0.35	-0.88
施設内の照明	0.46	-0.46	0	-0.46
施設内の温度・湿度	0	0	0	0
案内表示のわかりやすさ	0	0	0	0
スタッフの身ぶり	0	0	0	0
ユニバーサルデザインへの取組み	0	0	0	0

No.4 施設利用のしやすさ (観覧内容や時間設定、料金など)



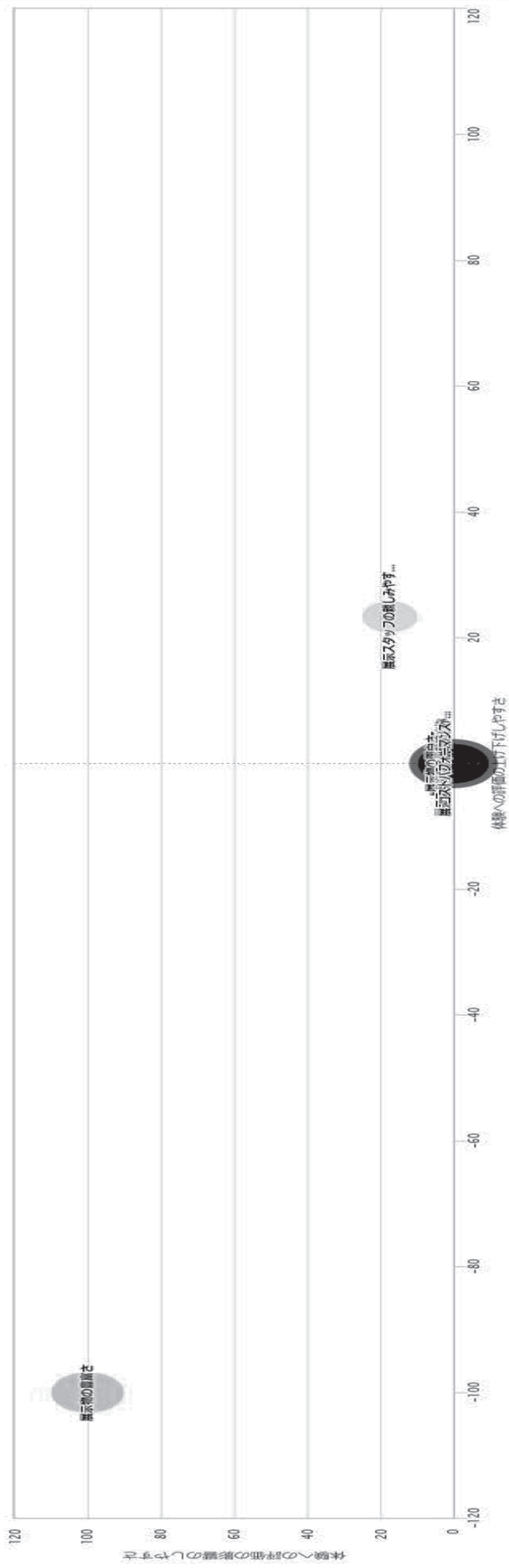
体感の差	体感への評価の影響のしやすさ		体感への評価の上げ下げやすさ	
	体感への評価の影響のしやすさ	体感への評価の上げ下げやすさ	体感への評価の上げ下げやすさ	体感への評価の上げ下げやすさ
観覧内容の豊富さ	1.69	-1.34	0.35	-0.99
観覧内容のわかりやすさ	0	0	0	0
観覧時間のわかりやすさ	0	0	0	0
観覧料金のわかりやすさ	0	0	0	0
館内アナウンスの聞きやすさ	0.29	0	0.29	0.29

No.5 チケットを購入する際の受付の対応



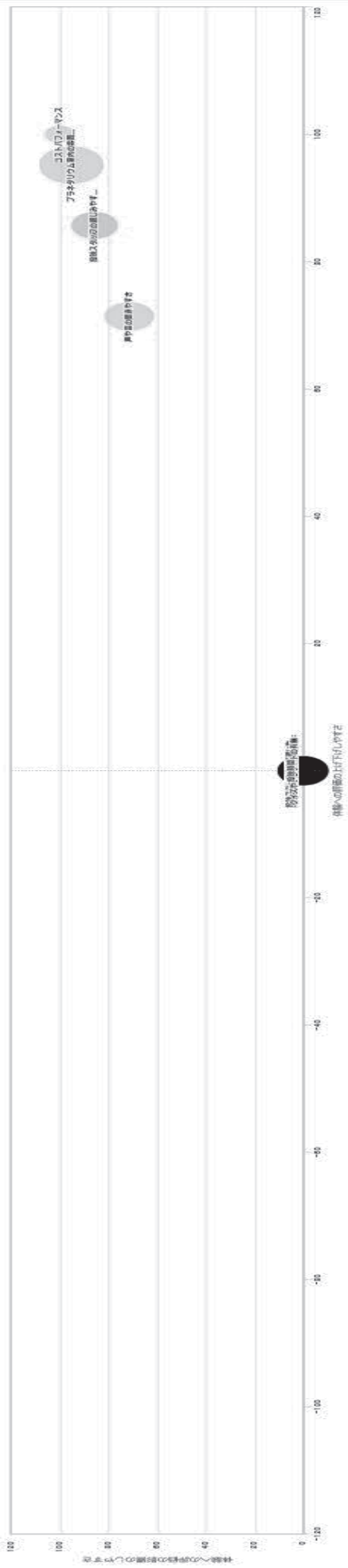
体験の要素	体験への評価のしやすさ	体験への評価の上げ下げやすさ
購入までのスムーズさ	1.61	-1.61
受付スタッフの説明のわかりやすさ	0	0
受付スタッフの言葉遣いやマナー	0.3	0.3

No.6 展示室の体験



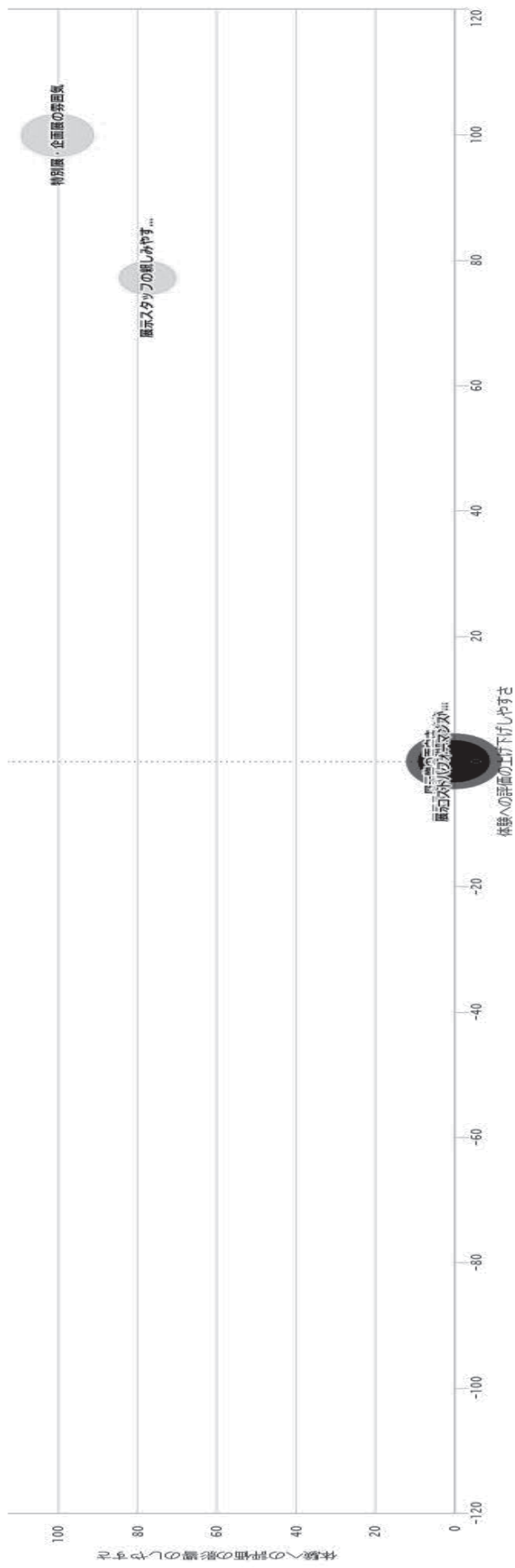
	体験の要素		体験への評価の影響の大きさ		体験への評価の大きさ	
	体験への評価の大きさ	体験への評価の大きさ	体験への評価の大きさ	体験への評価の大きさ	体験への評価の大きさ	体験への評価の大きさ
展示室内の雰囲気	0	0	0	0	0	0
展示物の面白さ	2.07	-1.8	0.27	-1.54		
展示物の面白さ	0	0	0	0	0	0
展示室内のわかりやすさ	0	0	0	0	0	0
展示スタッフの言葉遣いやマナー	0	0	0	0	0	0
展示スタッフの説明のわかりやすさ	0	0	0	0	0	0
展示スタッフの親しみやすさ	0.36	0	0.36	0.36		
コストパフォーマンス	0	0	0	0	0	0

No.7 プラネタリウムの体観



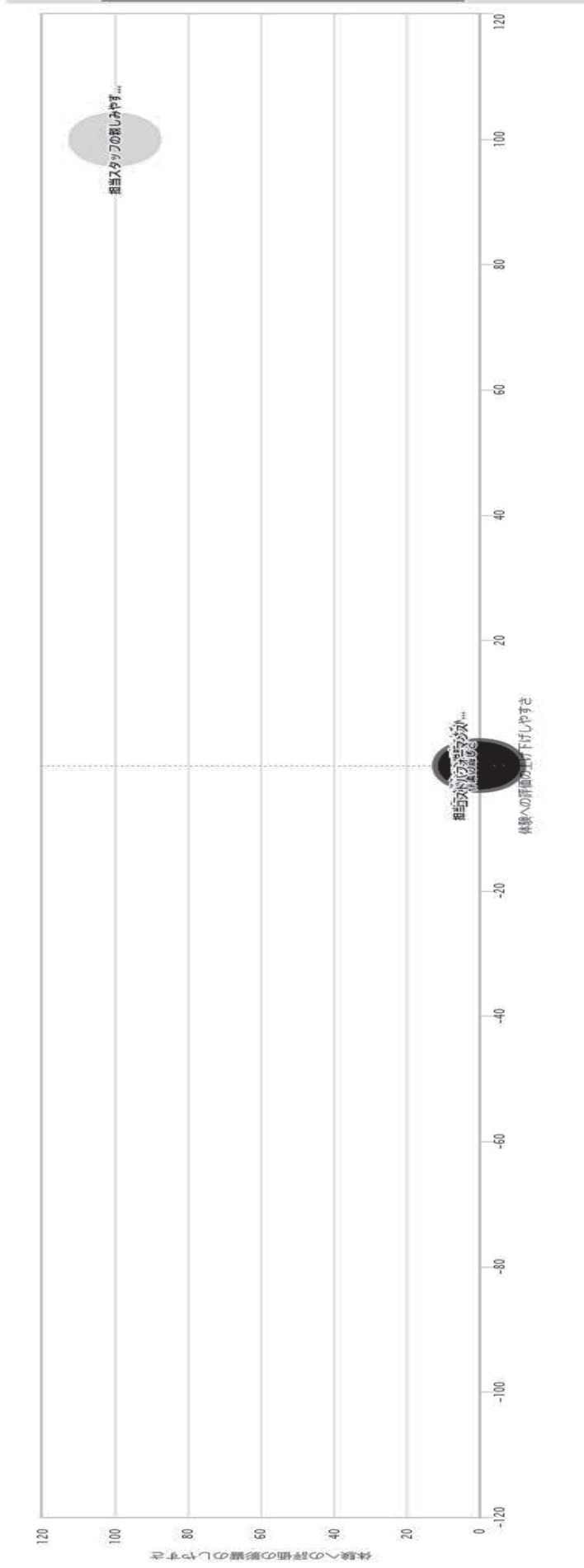
	体観の深さ	体観への影響の大きさ	体観への影響の大きさ	体観への影響の大きさ
プラネタリウムの体観			0.2	0 0.2 0.2
星の位置			0	0 0 0
星の距離			0	0 0 0
星のカラー			0.15	0 0.15 0.15
観測者のかりやすさ			0	0 0 0
観測した星の明るさ			0	0 0 0
観測した星の距離			0	0 0 0
観測スタッフの居場所			0	0 0 0
観測スタッフの観測のかりやすさ			0	0 0 0
観測スタッフの意識のかりやすさ			0	0 0 0
観測スタッフの観測のかりやすさ			0.15	0 0.15 0.15
星の明るさ			0.15	0 0.15 0.15
星の色			0	0 0 0
観測スタッフの観測のかりやすさ			0	0 0 0
プラネタリウムの体観			0	0 0 0
観測時間			0	0 0 0
プラネタリウムの体観			0.21	0 0.21 0.21

No.8 特別展・企画展の体験



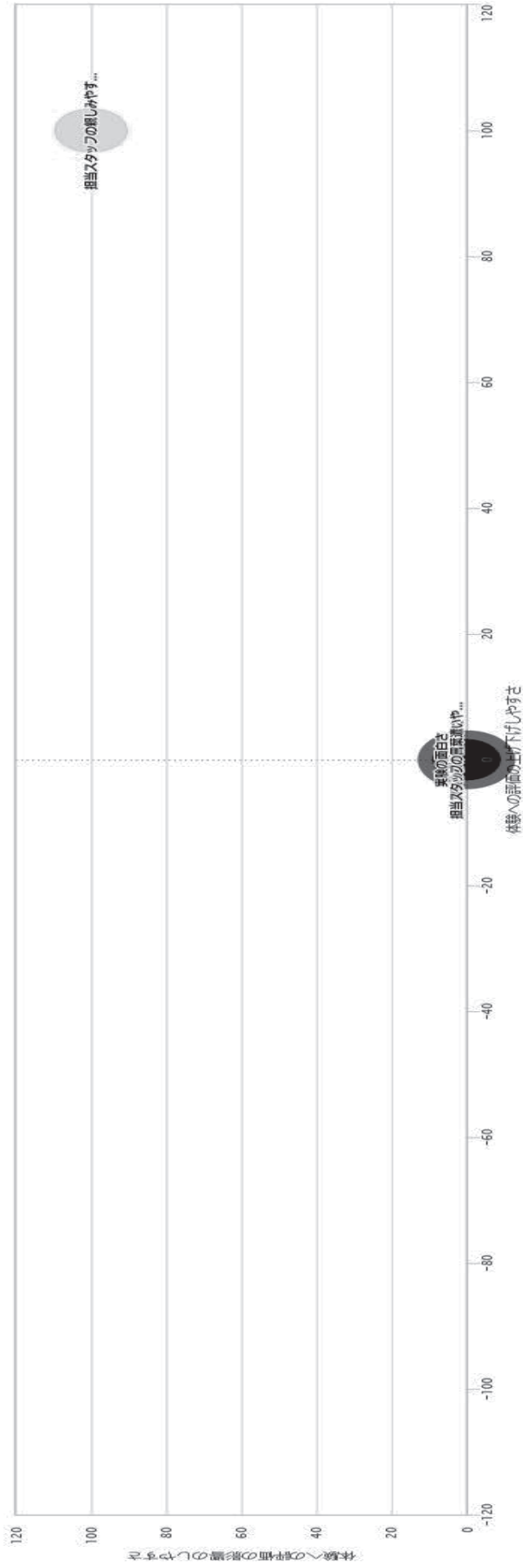
体験の要素			
特別展・企画展の雰囲気	展示物の量	展示物の面白さ	展示内容のわかりやすさ
展示スタッフの話しやすさ...	展示スタッフの言葉遣いやマナー	展示スタッフの説明のわかりやすさ	展示スタッフの話しやすさ
コストパフォーマンス			
0.44	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0.34	0	0.34	0
0	0	0	0

No.9 ワークショップの体験



体験の内容	体験への評価の影響のしやすさ		体験への評価の上げ下げやすさ	
	0	0	0	0
ワークショップの内容	0	0	0	0
作業のわかりやすさ	0	0	0	0
作業の楽しさ	0	0	0	0
担当スタッフの言葉遣いやマナー	0	0	0	0
担当スタッフの説明のわかりやすさ	0	0	0	0
担当スタッフの親しみやすさ	0.48	0	0	0.48
コストパフォーマンス	0	0	0	0

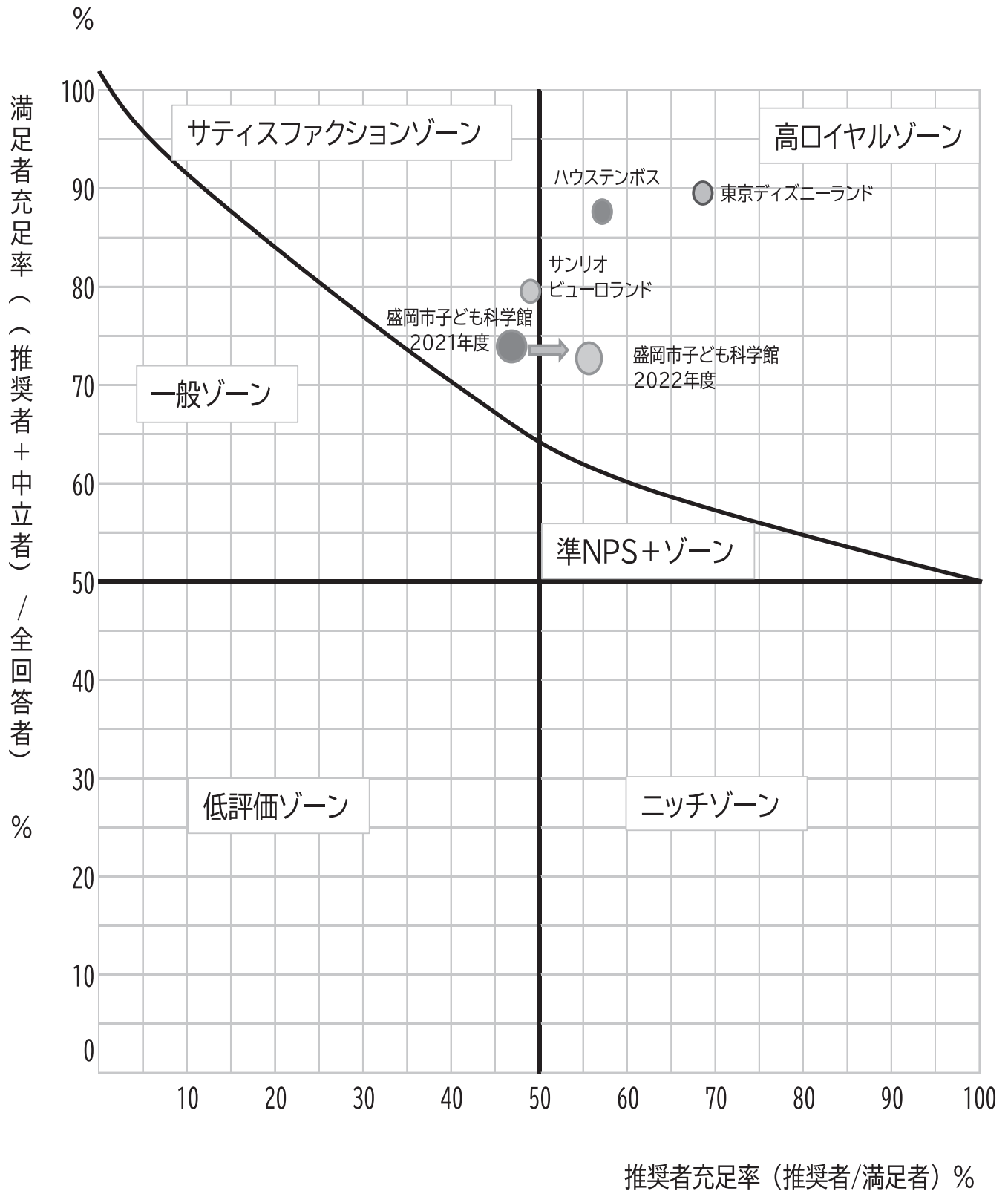
No.10 ホリデーサイエンスの体験



体験の是非		体験への評価の 影響のしやすさ	体験への評価の 上げ下げしやすさ
体験の内容		0	0
体験の面白さ		0	0
体験のわかりやすさ		0	0
担当スタッフの言葉遣いやマナー		0	0
担当スタッフの親しみやすさ		0.44	0
		0.44	0.44

NPSマップ

NPS値の状況を視覚化

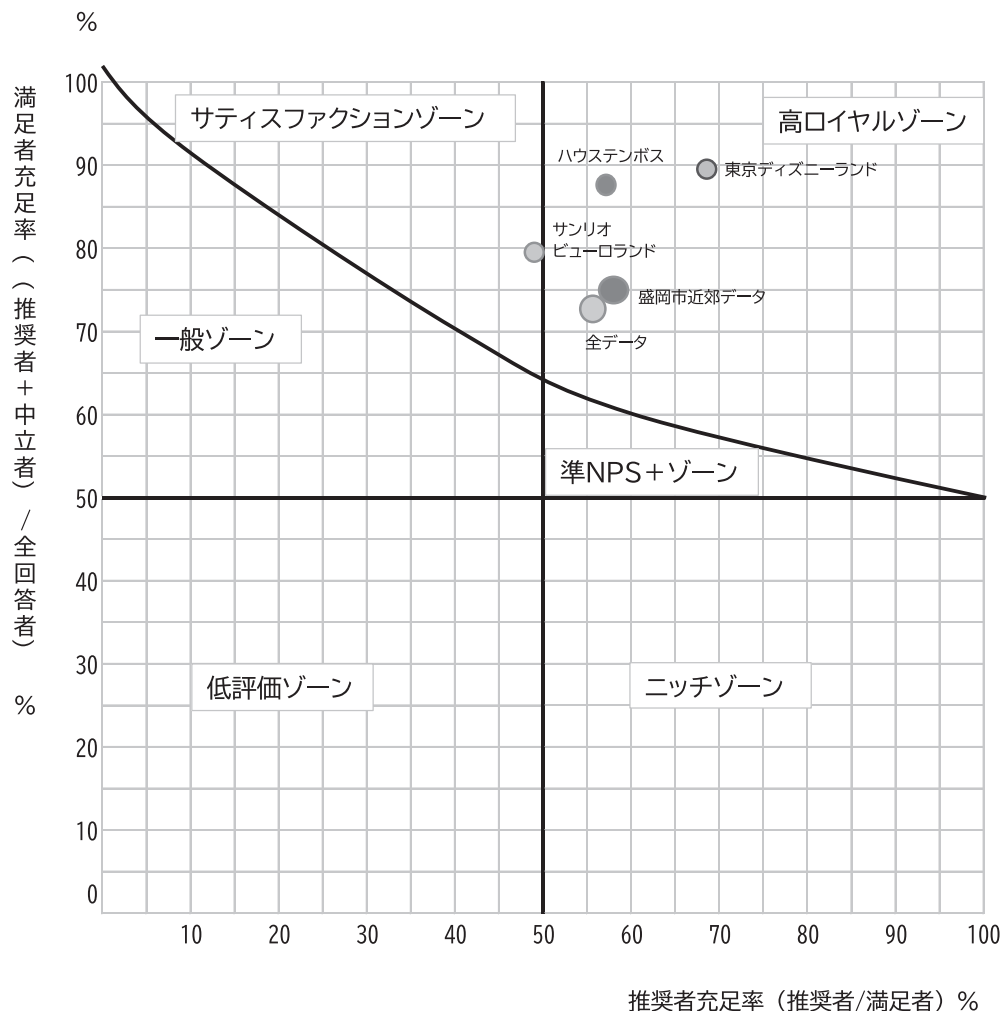
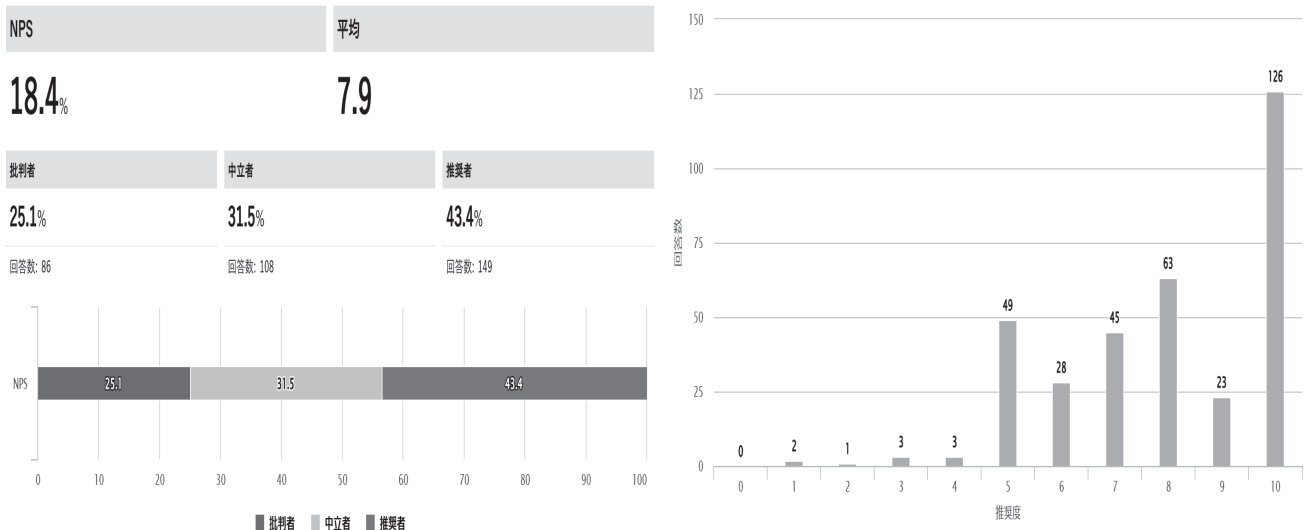


盛岡市子ども科学館以外のデータは「日程ビジネス1月31日号（2022年）」より引用

NPS®アンケート結果（盛岡市近郊のお客様データ）

2022年4月1日～2023年3月31日 回答者数：343人

2020年度から2022年度の中期計画では、顧客ターゲットを盛岡市近郊の親子にしていたことから、以下の盛岡市近郊のお客様データに基づく結果を掲載する。



盛岡市子ども科学館以外のデータは「日程ビジネス1月31日号（2022年）」より引用

ジャーニーマップ（盛岡近郊のお客様） 回答者数：343人

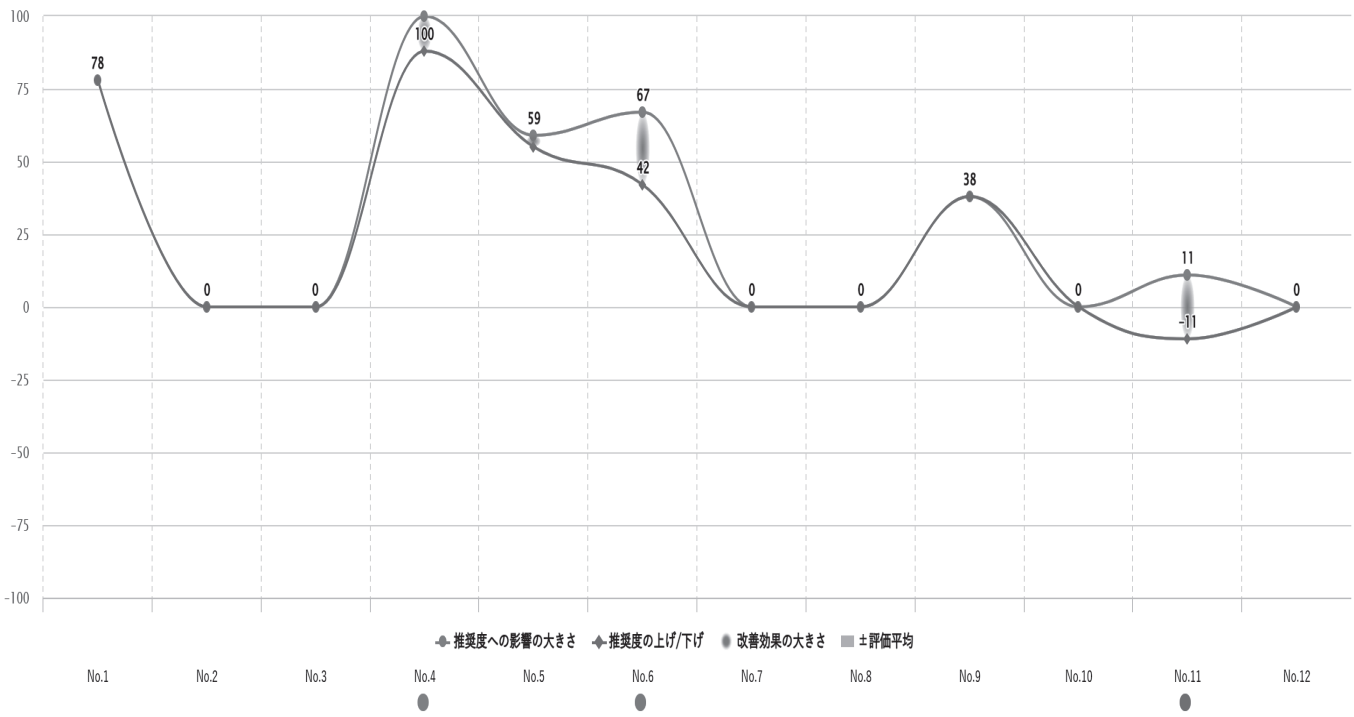
※科学館における顧客体験（CX: Customer Experience）のどの部分がNPSに影響を与えているかを分析

現状、推奨度(NPS)にもっとも影響を与えている体験は「No.4 施設利用のしやすさ（観覧内容や時間設定、料金など）」です。

推奨度をもっとも引き下げている体験は「No.11 お土産コーナー」です。

改善効果がやすい体験は「No.6 展示室の体験」です。

この項目は影響度と推奨度の引き下げ具合の差で、改善することでもっとも効果が見込めるものを表しています。



項目	推奨度への影響の大きさ		推奨度の上げ/下げ				改善効果の大きさ	±評価平均	
	♥♥	♥	♥	♥	♥♥	♥		♥	
No.1 施設を利用する上での情報収集	78	0	0.64	0.64	78	0	-0.02	1.49	
No.2 施設までのアクセスのしやすさ	0	0	0	0	0	0	-0.07	1.6	
No.3 施設内の印象（設備や快適性）	0	0	0	0	0	0	-0.14	1.64	
No.4 施設利用のしやすさ（観覧内容や時間設定、料金など）	100	-0.05	0.77	0.72	88	-12	-0.07	1.85	
No.5 チケットを購入する際の受付の対応	59	-0.02	0.47	0.45	55	-4	-0.03	2.18	
No.6 展示室の体験	67	-0.11	0.45	0.34	42	-26	-0.08	1.83	
No.7 プラネタリウムの体験	0	0	0	0	0	0	-0.03	1.78	
No.8 特別展・企画展の体験	0	0	0	0	0	0	-0.03	1.36	
No.9 ワークショップの体験	38	0	0.31	0.31	38	0	-0.02	1.14	
No.10 ホリデーサイエンスの体験	0	0	0	0	0	0	-0.03	1	
No.11 お土産コーナー	11	-0.09	0	-0.09	-11	-22	-0.09	0.99	
No.12 新型コロナウイルス感染症対策	0	0	0	0	0	0	-0.04	1.73	

上記の分析は、各項目に対するプラス評価またはマイナス評価が5件以上であった項目に対して行われています。

【考察】

○昨年度との比較

・NPSの変化	8.6	→	13.4	(平均値ではないことから統計的検定なし)
・NPS平均値の変化	7.7	→	7.8	(<i>t</i> 検定による有意差なし。以下n.s.と表示)
・NPSマップの位置	サティスファクションゾーン → 高ロイヤルゾーン			
・顧客満足度(7段階評価)	6.3	→	6.3	n.s.
・CXの変化(7段階評価)				
利用上の情報収集	5.9	→	6.0	n.s.
施設までのアクセス	5.6	→	5.7	n.s.
設備や快適性	5.5	→	5.7	n.s.
観覧料・時間設定・料金	5.8	→	6.0	5%水準の有意差あり
受付の対応	6.2	→	6.3	n.s.
展示室の体験	5.9	→	6.1	5%水準の有意差あり
プラネタリウムの体験	6.1	→	6.4	0.1%水準での有意差あり
特別展・企画展の体験	5.8	→	6.1	1%水準での有意差あり
ワークショップの体験	6.0	→	6.1	n.s.
ホリデーサイエンスの体験	5.9	→	6.1	n.s.
お土産コーナー	5.3	→	5.6	5%水準の有意差あり
新型コロナウイルス対応	6.1	→	6.2	n.s.

上記のとおり、今年度は昨年度と比較し、NPS値が高くなっており、お客様の推奨度が高くなったことが伺われる。これはNPSマップにおいても確認することができ、サティスファクションゾーンから高ロイヤルゾーンに移行している。さらには、CXの一部の値においても、有意に値が高くなっている項目があり、お客様にとって、有益な体験を提供できたことが伺われる。

これらの要因としては、新型コロナウイルス対応を行いながらではあるが、可能な限り、科学・技術に触れる体験を企画・運営してきた成果と考える。次年度からは、さらに規制がない運営が行われることから、この2年間の結果と比較しながら運営をおこない、常にPDCAを回していく必要がある。

○中期計画の成果と課題

2020年度から2022年度の3年間は、盛岡市近郊の親子をターゲットとし、「来てもらう」「満足してもらう」「リピートしてもらう」を方針とした。全データと比べると盛岡近郊のお客様のデータは、値が高い状況にはある。特に、NPS値が2022年度において高い数字になったことは、成果といえる。しかし、「来てもらう」の段階で、新型コロナウイルス対応をする必要が出たことから、盛岡サイエンスグループが目標としている12万6千人には、まったく届かない入場者数であった。また、リピート率も、感染対策の状況が年度によって変化することから、大きな推移が見られなかった。そのような観点からは、中期計画の達成はできなかったといえよう。

上記のとおり、次年度からは、規制がかなりない中での運営ができるようになる。新しい中期計画である「発見のアプローチ」を増やし、岩手県内の親子を高ロイヤルゾーンに維持できるように取り組んでいきたい。

2022年度 非来館者アンケート集計・分析結果

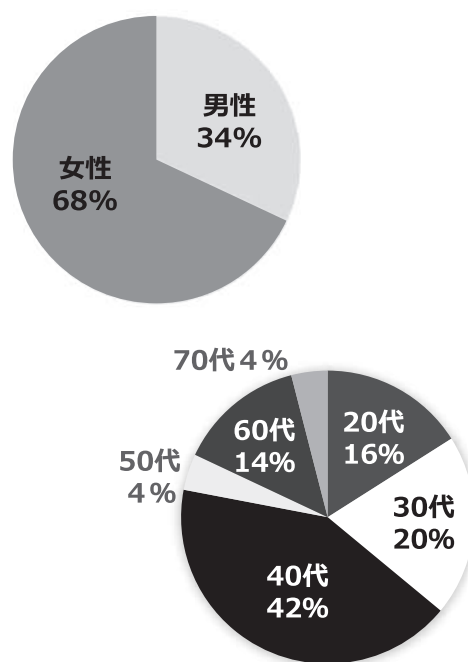
2020年度から2022年度までの中期目標である『身近な科学での遊び』や『スタッフとのふれあい』を大切にしながら3年間で盛岡近隣の親子のリピーターを増やす」ための方針である「来てもらう、満足してもらう、リピートしてもらう」に寄与するために、来館者だけでなく、来館をしていない(できない)層にも「来館しない(できない)理由」や「どのような変容があると来館したくなるのか(満足し、リピートしたくなるのか)」を自由記述により伺った。

依頼は、直接封筒にアンケートと回答の謝礼を入れて行った。また回答は、2022年7月～8月の間にお渡しした封筒に封をして回収した。回答者数は50名であった。以下、その結果となる。

【回答者の概要】

性別	件数	割合
男性	16	32.0%
女性	34	68.0%

年齢層	件数	割合
10代	0	0.0%
20代	8	16.0%
30代	10	20.0%
40代	21	42.0%
50代	2	4.0%
60代	7	14.0%
70代	2	4.0%
合計	50	100.00%



【自由記述回答】

Q1:「子ども科学館へ来館しない(できない)理由をお教えてください。」

- ・子供が成長したから
- ・行く時間がない
- ・興味がない
- ・展示物が変わらないから(古い)
- ・他の施設に行くから
- ・施設名に「子ども」がついていると大人だけでは行きにくい
- ・イベント等の情報がわからない 何を行っているか知らない
- ・プラネタリウム以外、何があるかわからない
- ・場所がわかりづらい
- ・大人が楽しめるものがない
- ・アウトドア派だから
- ・時間がなく来館できなかったが、退職を機に来館したい

Q2:「どのような変化があれば来館したくなるか教えてください。」

- ・楽しい企画の情報発信があれば
- ・子供が出来たらプラネタリウムを見たい
- ・興味はあるので機会があれば行ってみたい
- ・展示物のリニューアルがあればいい
- ・企画展があれば行きたい
- ・プロジェクションマッピング等新しいイベントがあるといい
- ・マンガ等別のものとのコラボ企画
- ・プログラミング等新しい体験イベントがあればいい(岩手にしかないもの、機械・生物等の展示物)
- ・SNS等もっと活用すれば行きたくなる
- ・チラシの文字が小さい。チラシの内容を見ても行きたいと思わない
- ・木に囲われていて建物が見えにくい
- ・マニアックな情報発信
- ・大人のデートコースとして活用できる空間づくり(カフェや飲酒等)
- ・介護に必要なアイデアが欲しい
- ・大人向けのワークショップ
- ・名物施設員さんがいると行きたくなる
- ・ネーミングの変更(子どもを削除)
- ・中央公園や本宮界限との連携を強める
- ・農園、栽培、収穫、益虫、害虫を学べるイベント
- ・県立博物館のように企画展など設けていただければ変わり映えして良いかなと思います。
- ・星空の時間の放映を早めて欲しい

【考察】

<データのに関して>

- 非利用者の中でも、プラネタリウムの認知度は高い。
- 過去には見に行ったがリピートに結び付いていない。
- ターゲットである未就学児と小学生の保護者である30代・40代の方からの回答が62%と多く、ターゲット層でも未来館者がまだまだいることが分かった。
- ターゲット以外へのリーチが不足していることが分かった。
具体的には、イベント告知の為に、テレビCM、新聞、チラシ、SNSを駆使して情報を発信しているが、それに対して興味を喚起しておらず、情報が届いていないという事が分かった。

<今後の方向性①>

以下の事項は、計画に落とし込むことが可能な提言と考える。

- SNS等の情報発信
- 企業等とのコラボ企画(体験コーナーを増やす等)
- チラシの内容を精査

<今後の方向性②>

以下の事項は、2023年度から3年間の中期計画及び通常の仕様業務との整合性から、今後の検討課題として押さえておく。

- 大人向けワークショップを開催
- 大人向けのプラネタリウム番組の投映
- 企画展の開催回数を増やす
- プラネタリウム番組の放映時間変更
- 名物施設員の設置
- 盛岡市だけでなく岩手県・北三県や東北六県へ広告を広げる
- 認知度を広げる為にSNS広告へ予算を投下

<今後の方向性③>

以下の事項は、指定管理者としては、条例や予算規模等で改善が難しく、設置者である盛岡市としての課題であることから、盛岡市と情報を共有しておく。

- 展示物のリニューアル
- プロジェクションマッピング等の展示物の設置
- マンガやゲーム等の大きな著作権等が発生する企画展の開催
- 飲食関連施設の設置
- ネーミングの変更（子どもを削除）
- 農園、栽培、収穫、益虫、害虫を学べるイベント等、コンセプト以外の事業展開

VI 資料編

盛岡市子ども科学館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、子ども科学館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図るため、子ども科学館を次表のとおり設置する。

名称	位置
盛岡市子ども科学館	盛岡市本宮字蛇屋敷13番地1

(使用の許可等)

第3条 子ども科学館を使用しようとする者は、教育委員会（地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が管理する子ども科学館にあっては、指定管理者。以下次条まで及び第9条において同じ。）の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理上適当でないとき。

3 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(許可の取消し等)

第4条 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるとき又は前条第1項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、同項の許可を取

り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく処分に違反したとき。
- (2) 偽りその他の不正の手段により前条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 前条第1項の許可を受けた後において同条第2項各号のいずれかに該当するに至つたとき。
- (4) 前条第3項の条件に違反したとき。

(禁止行為)

第5条 使用者は、子ども科学館において次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 許可を受けずに物品の販売その他の商行為をすること。
- (2) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を掲示し、又は配布すること。

(使用料)

第6条 使用者から別表に定める使用料を徴収する。

2 使用料は、許可の際に徴収する。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減免することができる。

- (1) 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児が学校の教育課程に基づく教育活動として使用するとき。
- (2) 障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条に規定する障害者及び当該障害者の介護を行う者が使用するとき。
- (3) 市の区域内に住所を有する65歳以上の者が使用するとき。
- (4) 前3号に掲げる場合のほか、市長が公益上その他特別の理由があると認めるとき。

(使用料の不還付)

第8条 既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めに帰することのできない理由により子ども科学館を使用することができなかつたと

きその他特別の理由があると市長が認めたときは、使用料の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第9条 使用者は、自己の責めに帰すべき理由により施設、設備又は展示物を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示するところにより原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

第10条 子ども科学館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。ただし、次条第1項の申請がなかつたとき又は同条第2項に規定する審査の結果、指定できるものがなかつたときは、この限りでない。

(指定管理者の指定の手続)

第11条 子ども科学館の管理について、法第244条の2第3項の規定による指定を受けようとするものは、教育委員会が定める期限までに教育委員会に申請しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請があつたときは、次に掲げる事項等を審査し、その結果を同項の申請をしたものに通知するものとする。

- (1) 市民の平等な使用が確保されること。
- (2) サービスの向上が図られること。
- (3) 管理に係る経費の縮減が図られること。
- (4) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。

(指定等の告示)

第12条 教育委員会は、前条第2項の規定により指定管理者の指定の通知をしたとき又は法第244条の2第11項の規定に基づき、その指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときは、その旨を告示しなければならない。

(変更の届出)

第13条 指定管理者は、その名称、住所その他教育委員会が定める事項に変更があつたときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により指定管理者の名称又は住所の変更の届出があつたときは、その旨を告示しなければならない。

(指定管理者による管理の基準)

第14条 指定管理者の行う子ども科学館の管理の基準は、次のとおりとする。

- (1) 法、博物館法(昭和26年法律第285号)、この条例及びこの条例に基づく規則、教育委員会規則等の規定に基づき、適正に管理すること。
- (2) 取得した個人情報等を適正に管理すること。

(指定管理者の業務)

第15条 子ども科学館の管理に係る指定管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 第3条第1項の許可を行うこと。
- (2) 第3条第2項の規定に基づき、同条第1項の許可をしないこと。
- (3) 第3条第3項の規定に基づき、同条第1項の許可に条件を付すること。
- (4) 第4条の規定に基づき、第3条第1項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずること。
- (5) 教育委員会規則で定めるところにより、開館時間を変更すること。
- (6) 教育委員会規則で定めるところにより、臨時に開館し、又は休館すること。
- (7) 指定管理者の指定に係る協定に定められた事業を行うこと。

(8) 施設及び設備の維持管理に関すること。

(9) 前各号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理に関すること。

2 指定管理者は、前項第2号から第4号までのいずれかの行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更するときも、同様とする。

3 指定管理者は、第1項第5号又は第6号の行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会に届け出なければならない。

(事業報告書の提出)

第16条 指定管理者は、毎年度終了後、教育委員会が定める日までに、当該年度について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。ただし、年度の途中において法第244条の2第11項の規定に基づき指定を取り消されたときは、当該指定を取り消された日後、教育委員会が定める日までに、当該指定を取り消された日の属する年度の初日から当該指定を取り消された日までの期間について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況
- (2) 使用者の数
- (3) 管理経費の収支状況
- (4) その他教育委員会が必要があると認めた事項
(協議会)

第17条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき、子ども科学館に盛岡市子ども科学館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員15人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第18条 この条例に定めるもののほか、第6条から第8条までについて必要な事項は市長が、その他子ども科学館の管理について必要な事項は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和58年5月5日から施行する。

附 則(平成9年条例第10号)

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成12年条例第28号)

- 1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行前に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされた許可の処分その他の行為(以下「処分等の行為」という。)又はこの条例の施行の際現に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされている許可の申請その他の行為(以下「申請等の行為」とい

う。)は、改正後のそれぞれの条例の相当規定によりされた処分等の行為又は申請等の行為とみなす。

附 則(平成14年条例第20号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年条例第21号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成20年条例第18号)

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第1条中盛岡市子ども科学館条例第6条第2項の改正規定、第2条中盛岡市原敬記念館条例第7条第2項の改正規定及び第3条中盛岡市先人記念館条例第7条第2項の改正規定は、平成20年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際第1条から第4条までの規定による改正前のそれぞれの条例(以下「改正前の各条例」という。)の規定により教育委員会が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)前に改正前の各条例の規定により教育委員会に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。

3 第1条から第4条までの規定による改正後のそれぞれの条例の規定による指定管理者の指定の申請及び当該指定の告示は、施行日前においても行うことができる。

別表(第6条関係)

区分		個人使用 (1人1回につき)	団体使用 (1人1回につき)
展示室	一般	200円	160円
	中学校生徒以下の者(4歳未満の者を除く。以下同じ。)	100円	80円

プラネ	一般	300円	240円
タリウ	中学校生徒以	100円	80円
ム室	下の者		

備考

- 1 団体使用の使用料は、30人以上の団体で責任者のあるものについて適用する。
- 2 規則で定める日に規則で定める中学校生徒以下の者が5人以上の団体で子ども科学館の展示室及びプラネタリウム室を使用する場合におけるこの表の適用については、「100円」とあるのは「50円」と、「80円」とあるのは「40円」とする。

盛岡市子ども科学館管理運営規則

(趣旨)

第1条 この規則は、子ども科学館の管理運営の基本的事項に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 子ども科学館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育長（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が管理する子ども科学館にあつては、指定管理者。以下第5条までにおいて同じ。）が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 子ども科学館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、臨時に開館し、又はこれら以外の日に臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日（元日を除く。）が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）
- (2) 休日の翌日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日（日曜日及び土曜日を除く。））

(3) 毎月の最終の火曜日（休日を除く。）

(4) 12月29日から翌年の1月3日までの日

(許可の申請)

第4条 盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号。以下「条例」という。）第3条第1項の許可のうち団体使用の許可を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用許可申請書を教育長に提出しなければならない。

2 前項の申請は、子ども科学館を使用しようとする日の5日前までにしなければならない。ただし、教育長が子ども科学館の管理運営上支障がないと認めるときは、この限りでない。

(許可書等の交付)

第5条 教育長は、条例第3条第1項の許可をしたときは、次の各号に掲げる使用の態様に応じ、当該各号に定める許可書又は入場券を交付するものとする。

- (1) 団体使用 盛岡市子ども科学館使用許可書
- (2) 個人使用 盛岡市子ども科学館入場券

(許可書又は入場券の提示)

第6条 条例第3条第1項の許可を受けた者が子ども科学館を使用しようとするときは、前条の規定により交付された許可書又は入場券を所定の場所で職員に提示しなければならない。

(指定管理者の指定の手続)

第7条 条例第11条第1項の規定による申請をしようとするものは、盛岡市子ども科学館指定管理者指定申請書に子ども科学館の管理に関する事業計画書その他教育長が必要と認める書類を添えて教育長に提出しなければならない。

2 条例第11条第2項の規定による通知は、指定管理者として指定する場合にあつては盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書により、指定管理者として指定しない場合にあつては盛岡市子ども科学館指定管理者不指定通知書により行うものとする。

(指定通知書等の掲示)

第8条 指定管理者は、前条第2項の盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書又は指定管理者の指定を受けている旨及び条例第6条の2第2

項の規定により定めた利用料金を子ども科学館において公衆に見やすいように掲示しなければならない。

(条例第13条第1項の教育委員会が定める事項)

第9条 条例第13条第1項の教育委員会が定める事項は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理者の代表者及び子ども科学館の長
- (2) 指定管理者の指定に際し、当該指定管理者の必要な要件として教育委員会が指定した事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、指定管理者の指定に係る協定に定められた事項

(会長及び副会長)

第10条 盛岡市子ども科学館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置き、委員の互選とする。

- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となり、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第11条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第12条 協議会の庶務は、子ども科学館において処理する。

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、子ども科学館の管理について必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号）の施行の日（昭和58年5月5日）から施行する。

附 則（平成20年教委規則第5号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号。以下「条例」という。）の規定に基づき、子ども科学館の使用料に関し必要な事項を定めるものとする。

(減免の申請)

第2条 条例第7条の規定による入館料の減免を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用料減免申請書（別記様式）を市長に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第7条第2号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの（その者の保護者が交付を受けているときは、本人）又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するもの（以下「手帳被交付者等」という。）及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が子ども科学館を個人で使用する場合の同項の申請書の提出については、当該手帳被交付者等にあつては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあつては当該介護を行う手帳被交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えることができる。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第5条第1項の精神障害者保健福祉手帳
- (3) 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則（昭和49年岩手県規則第57号）第2条の療育手帳

3 第1項の規定にかかわらず、条例第7条第3号に規定する者であることを証する書面を有する者が子ども科学館を個人で使用する場合の同項の申請書の提出については、当該書面の提示をもってこれに代えることができる。

(使用料を減額する日)

第3条 条例別表の備考2の規則で定める日は、毎月の第2土曜日及び第4土曜日とする。

(使用料を減額する児童)

第4条 条例別表の備考2の規則で定める中学校生徒以下の者は、市の区域内に住所を有する中学校生徒以下の者並びに市の区域外に住所を有する者で市の区域内にある中学校（北陵中学校を含む。）、小学校（月が丘小学校を含む。）及び幼稚園並びに児童福祉法（昭和22年法律第164号）第39条に規定する保育所に就学し、又は入所しているものとする（4歳未満の者を除く。）。

附 則

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

盛岡市子ども科学館使用料減免要綱

(市長決裁 昭和58年5月2日)

(趣旨)

第1 この要綱は、盛岡市子ども科学館条例(昭和58年条例第13号。以下「条例」という。)第7条の規定による使用料の減免に関し必要な事項を定めるものとする。

(減免の基準)

第2 子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を免除する。

- (1) 条例第7条第2号に規定する障害者及びその介護を行うものが個人で使用するとき。
- (2) 次に掲げる者が学校の教育課程として使用するとき。
 - ア 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児及びその引率者
 - イ 市の区域外の盛岡市立の小学校又は中学校の児童又は生徒及びその引率者
 - ウ 盲学校、聾学校又は養護学校の児童又は生徒及びその引率者
- (3) 市の区域内の保育所（児童福祉法（昭和22年法律第164号）に規定する保育所をいう。）の幼児及びその引率者が保育所の年間保育計画に基づき使用するとき。
- (4) 盛岡市が主催する会議その他これに準ずるもので子ども科学館長が必要と認めたものに使用するとき。

2 子ども科学館の使用が条例第7条第2号に規

定する障害者を含む団体使用の場合は、当該障害者及び当該障害者の介護を行う者の使用料の額を減額する。

(減免の申請)

第3 使用料の減免の申請は、盛岡市子ども科学館使用料減免申請書(別記様式)により行わせるものとする。ただし、条例第7条第2号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの（その者の保護者が交付を受けているときは、本人）又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するもの(以下「手帳被交付者等」という。)及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が個人で使用する場合は当該申請については、当該手帳被交付者等にあつては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあつては当該介護を行う手帳交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えさせることができる。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第1項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条第1項の精神障害者保健福祉手帳
- (3) 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条第1項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則(昭和49年岩手県規則第57号)第2条療育手帳

附 則

この要綱は、昭和58年5月5日から施行する。

附 則 (平成9年3月26日)

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則 (平成12年9月1日)

この要綱は、平成12年9月1日から施行する。

附 則 (平成20年3月19日)

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

※盛岡市子ども科学館管理運営規則関係

様式第1号

盛岡市子ども科学館使用許可申請書（第4条関係）

盛岡市子ども科学館使用許可申請書

年 月 日

盛岡市教育委員会教育長 様

住 所
団 体 名
代 表 者 氏 名
電 話

次のとおり使用したいので申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
使用（予定）人 員	展示室	一 般	人
		中学校生徒以 下の者	人
	プラネタリ ウム室	一 般	人
		中学校生徒以 下の者	人
備 考			

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

様式第2号

盛岡市子ども科学館使用許可書（第5条関係）

盛岡市子ども科学館使用許可書

年 月 日

様
盛岡市教育委員会教育長 印

次のとおり使用を許可します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで プラネタリウム室 時 分から 時 分まで			
使用人員 及び使用料	展示室	一 般	人	円
		中学校生徒 以下の者	人	円
	プラネ タリウ ム室	一 般	人	円
		中学校生徒 以下の者	人	円
計				円
許可の条件				
備 考				

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

様式第3号

盛岡市子ども科学館入場券（第5条関係）

（表）

No.	盛岡市子ども科学館	盛岡市子ども科学館
盛岡市子ども科学館	盛岡市子ども科学館	盛岡市子ども科学館
入場券控	円 当日1日限り有効です。	入場券
円		館入場券

備考 用紙の大きさ 縦6.5センチメートル、横18センチメートル

（裏）

	<ol style="list-style-type: none"> 1 この券をもって領収書に代えます。 2 係員の指示に従ってください。 3 入場券を切り離すと無効です。
--	--

※ 盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則
関係

別記様式

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書（第2条関係）

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書

年 月 日

盛岡市長 様

住 所
氏名又は団体名
及び代表者氏名

次のとおり使用料の減免を申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで		
使用する施設			
減免の内容			
減免の理由			
備 考			

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

盛岡市子ども科学館協議会委員名簿

2023年3月31日現在

氏名	推薦団体	区分
加藤 泰郎	盛岡市小学校長会	学校教育
長畑 滋彦	盛岡市中学校長会	学校教育
小林 昌美	盛岡市教育研究会小学校理科部会	学校教育
千田 英樹	盛岡市市教育研究会技術家庭部会	学校教育
村中 ゆり子	盛岡市立幼稚園長会	家庭教育
鎌田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	家庭教育
高木 晃	岩手県立博物館	社会教育
高橋 貞勝	盛岡市PTA連合会	社会教育
藤村 直次郎	本宮地区町内会連絡協議会	社会教育
山口 明	国立大学法人岩手大学（理工学部）	知識経験者
久坂 哲也	国立大学法人岩手大学（教育学部）	知識経験者
吉田 等明	国立大学法人岩手大学（教育学部）	知識経験者
小浜 恵子	地方独立行政法人岩手県工業技術センター	知識経験者
水野 匠	盛岡商工会議所	知識経験者

2022年度オーナーサポーター（五十音順）

- ・株式会社愛真館 様
- ・株式会社東北ターボ工業 様
- ・株式会社ビクセン 様
- ・個人サポーター 1名

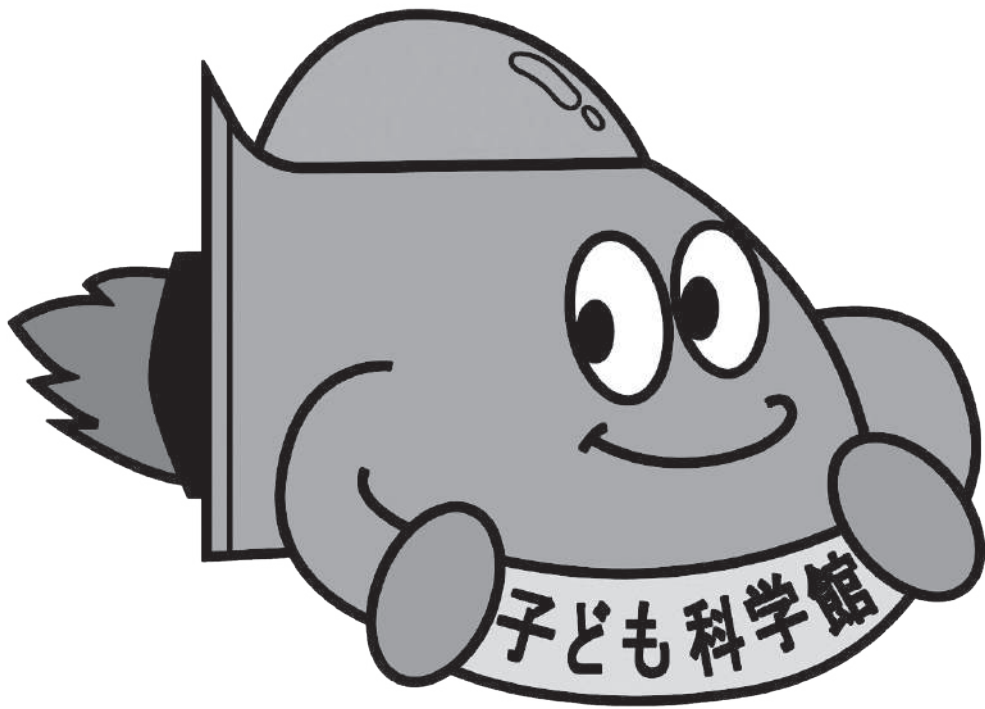
2022年度 盛岡市子ども科学館運営スタッフ名簿

<職内五十音順>

名誉館長	竹田 紀 男
プロジェクトマネジャー	小野寺 正己※
館長兼マネジャー	浪岡 潤一※
副館長兼マネジャー代理	佐々木 瑞穂※
総務係サブマネジャー	平賀 久美子
企画・交流係サブマネジャー	高橋 智香子
総務係	浅沼 洋子
	栗谷川 真実
	田中 美樹
	武藤 律子
	森 瑤子
企画・交流係	伊東 大輔
	草本 真実※
	佐々木 崇※
	志田 藤 滉城
	戸倉 啓輔※
	中川 裕美
	三浦 圭裕※
発明クラブ指導員	阿部 治雄
	佐藤 雄心
維持管理担当企業マネジャー	尾形 建治
	遠藤 昭平
清掃員	浅沼 幸子
	太田 昌枝
	立花 京子
警備員	宝 淳一
	中川 茂
広報・利用促進担当企業マネジャー	梅田 直哉

※学芸員

■発行年月日 2023年5月20日
■発行 行 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷 13-1
盛岡市子ども科学館
TEL 019-634-1171
FAX 019-635-2561



マスコットキャラクター「こかぼう」